

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
1	2017/6/9	ジュニアオーケストラ2017育成＆定期演奏会	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/4/1 ～ 2018/3/31	コラニー文化ホール	ジュニアオーケストラの育成プロジェクトは、県内の小学生3年生から高校3年生までの学生が在籍。年間を通して積極的に山梨県内の演奏会にも参加している。夏は河口湖ステラシアター開催の佐渡裕さん監修「富士山河口湖音楽祭」、更に海外のジュニアオーケストラが参加し音楽を通して外国を学べる「国際交流音楽祭」。秋は甲府市で開催される「甲府市交響楽団」など、1年を通して様々な演奏会に参加している。その中で最も重要視している演奏会は、1年の総仕上げとして毎年3月の最終日曜日に開催、設立時から団員及び指導者が全員参加で取り組む定期演奏会。今年の第7回定期演奏会は、子供たちに音楽家としての将来のビジョンに大きな影響を与えた実績の持ち主のブルグハウト・トエルケ氏。今回の来県では単に共演するだけではなく、ワークショップ、音楽の都「ウィーン」の音楽家が持つトップ奏者としての高い技術を少しでも多く吸収させたい。コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
2	2017/6/2	平成29年 山梨県俳句大会	山梨県文化協会連合会 山梨県俳句大会実行委員会	2017/6/1 ～ 2017/10/8	山梨市県立図書館 多目的ホール	・目的 県下各市町村の文化協会俳句部門と連携し、広く一般県民を対象に俳句作品を公募し、全県規模で俳句を通して交流する機会をつくる。高校生の参加料を無料として、若年層にも俳句づくりの楽しさを知ってもらい、俳句人口の拡大を図る。 ・応募期間 平成29年6月1日(木)～平成29年7月20日(木) ・大会開催日 平成29年10月8日(日) ・表彰 大会会長賞、知事賞、県議会議長賞、高校生特別賞等 ※大会会場は、バリアフリー化済み。
3	2017/6/9	山梨学講座 悲運の名将 武田勝頼が担った武田氏と甲斐国	山梨県	2017/6/27 ～ 2017/8/1	山梨県生涯学習推進センター交流室	○講座開催目的：武田勝頼が担った武田氏と甲斐国の情勢を再検証し、偉大なる父である信玄の後を継いだ勝頼の足跡を辿ります。 ○各回開催内容・開催日：第1回「勝頼の系譜と武田氏」6月27日、第2回「検証・長篠合戦」7月4日、第3回「復権を懸けた勝頼の努力」7月25日、第4回「田野での最後～武田氏滅亡～」8月1日 ※戦国武将の武田家は、山梨県の文化に大きな影響を与えています。本県には、武田家ゆかりの史跡や文化財も多く、信玄公・勝頼公に関連するお祭りもあり、武田家のことを学ぶことは、山梨県の文化を学ぶことにも繋がります。 ※講座の開催場所は、バリアフリー化されておりますので、車いすの方でも気軽にお越し頂けます。
4	2017/6/16	第17回やまなし県民文化祭部門別フェスティバル 第9回ゴスペル・アカペラフェスティバル	山梨県	2017/7/8	甲斐市双葉ふれあい文化館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、ゴスペル・アカペラフェスティバルを開催。このフェスティバルはゴスペル・アカペラ分野の担い手の育成や活動団体の活性化を促し、活動団体相互の交流によって音楽の素晴らしさを共有し分かち合い、日本文化の魅力を発信する事業。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、それぞれの個性を活かした活動・育成の場として役割を担う。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げる。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
5	2017/6/23	山梨魅力発信事業	山梨県	2017/7/11	フランス共和国 在フランス日本大使公邸	山梨県では2020東京オリンピック・パラリンピックに向け多くの市町村がフランスのホストタウンに登録し、相互交流の深化と地域の活性化に取り組んでいる。この事業はその一環として、世界文化遺産「富士山」に関連した地域文化をはじめ、歴史や自然、産業、食文化などの魅力を、事前合宿の誘致対象の競技関係者、姉妹提携を行っているフランス自治体、メディア等を対象に発信するもの。具体的には、本県の魅力全般について知事自らが動画等を用いてプレゼンテーションを行う他、日本一の果物やワイン等の食文化について試食、試飲により実際に味わってもらい、更に織物やジュエリー等の特産品や祭りなどの伝統行事についてパネル展示により情報発信を行っていく。事業の実施に当たっては、通訳2名を配置する他、JETプログラムで本県に勤務していた仏人にも参加を促し、その経験を踏まえたスピーチを通じ言語の壁を越えて本県の魅力を発信していく。
6	2017/6/16	県立文学館 特設展「作家のデビュー展」	山梨県	2017/7/15 ～ 2017/8/27	県立文学館	近代日本文学史に大きな足跡を残した、山梨ゆかりの作家たちの「デビュー」当時に焦点をあてた展覧会。取り上げるのは、樋口一葉の「閻桜」、芥川龍之介の「羅生門」、深沢七郎の「楳山節考」、太宰治の「陰火」など。直筆原稿や草稿、心境を吐露した書簡など約100点の資料を、写真・解説パネルと共に展示する。現代の作家では、林真理子・保坂和志・神永学・辻村深月ら、文壇の第一線で活躍中の山梨出身作家の直筆原稿を展示。 さらに、人気コミック「文豪ストレイドッグス」とのコラボ企画も開催。夏休み期間中、若い世代に向けて文学の面白さ・魅力を伝える展覧会。なお、館内施設は障害者利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整備。
7	2017/6/16	県立文学館 子どもワークショップ 大人も楽しい伝統芸能～能の世界を体験しよう！	山梨県	2017/7/25	県立文学館	山梨県出身の観世流能楽師佐久間二郎氏を講師に迎え、日本の伝統芸能である「能」の基本的な知識について、わかりやすく画像を交えて講義。その後は、能独特の発声や歩き方などを実体験するワークショップ。山梨県の教育センターと共に研修プログラムとしても位置づけ、教員も一般参加者とともに参加できる。この体験を教育現場で伝えもらい、児童生徒たちが、日頃ふれる機会の少ない日本の伝統芸能への理解を深める機会へつなげる。なお、館内施設は障害者利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整備。
8	2017/6/2	第39回 平成29年度山梨県短歌大会	山梨県文化協会連合会	2017/8/1 ～ 2017/11/22	山梨市県立図書館 多目的ホール	・目的 県民の誰もが気軽に参加し、短歌の創作活動の活発化と、県内の短歌愛好者の交流と親睦を図り、本県の短歌文学の振興に努めることを目的として、山梨県短歌大会を開催。 ・応募期間 平成29年8月1日(火)～9月11日(月)(投稿は山梨県在住者または在籍者に限る。) ・大会開催日 平成29年11月22日(水) ・選撰 大会会長賞・知事賞・県議会議長賞等・選評・講演 今野寿美氏(歌誌「りとむ」編集人、宮中歌会始選者) ※大会会場はバリアフリー化済み。
9	2017/6/30	山梨国際音楽祭(Yamanashi Fruitful Music Festival)	山梨国際音楽祭実行委員会	2017/8/4 ～ 2017/8/6	保健農園ホテルフフ 山梨、花かけホー ル、山梨市民会館	ドイツから一流の音楽家を招き、山梨市内の3施設でクラシック音楽のコンサートを開催します。山梨市は、2020年東京オリンピックのホストタウンとして、ドイツの選手団を招聘することを積極的に展開しており、ドイツと官民でのご縁を深耕させたいと考えています。他にはない独自の文化創造と地域交流を強化した内容で、日独文化交流音楽祭を山梨市と地域ボランティアと共に協力して、「山梨国際音楽祭実行委員会」を主催者に開催してまいります。保健農園ホテルフフ山梨で開催するテラスコンサートでは、山梨県の東近畿地域が誇るフルーツとワインを用いてフルーツフルな国際交流を図ります(ワインチケットの販売を予定)。 なお、開催場所は3会場ともバリアフリー化されております。会場に外国語対応スタッフを配置します。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
10	2017/8/4	第17回やまなし県民文化祭 やまなしフレッシュコンサート(第2回)	山梨県	2017/8/13	甲府駅北口ペデストリアンデッキ	<p>文化芸術活動に取り組む若者に発表の場を提供し、技術の向上と文化芸術の担い手としての育成を図るとともに、若い演奏者の発表を身近で鑑賞し、多くの県民に気軽に文化に親しんでもらうことにより、文化芸術の振興を図ることを目的として、フレッシュコンサートを開催する。年6回開催予定のフレッシュコンサートの第2回目であり、今回の内容は、音楽を学ぶ高校生によるサックスアンサンブルコンサートである。</p> <p>会場は、バリアフリー化されており、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめるコンサートである。</p>
11	2017/6/16	あなたの文化をつけよう。音楽のフェスティバル	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/8/19 ～ 2017/8/22	コラニー文化ホール	<p>音楽活動に取り組んでいる人やこれから始めたい人、かつて取り組んでいて復帰したい人などに向け、気軽に音楽に親しむ場を提供し、音楽活動の促進や底辺拡大を図る音楽文化の振興イベント。県内唯一の音楽科を有する甲斐清和高校 音楽教室『せいか音楽教室』とコラニー文化ホールのコラボレーション企画。具体的には、コラニー文化ホールの小ホールや練習室など8会場を一挙に開放し、声楽や器楽、音楽理論など全46講座の個別指導や公開レッスン、また講師陣による特別演奏会も開催し音楽の楽しさや魅力を伝える。初心者から上級者まで、年齢も関係なく音楽を楽しむ特別な4日間。その人に合ったとっておきの文化を発見する機会となる。</p> <p>また、特別演奏会ではバリアフリー化されている小ホールで開催し、障がい者の鑑賞機会の拡大を目指す。</p>
12	2017/6/9	インテグレイティッドシアター「HAPPY」	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体、(一財)富士吉田文化振興協会、富士吉田市文化協会	2017/8/20	ふじさんホール 富士吉田市民会館	<p>山梨県立県民文化ホールのオリジナル作品として制作した「HAPPY」のアウトロード公演。山梨県を中心に活動するバンド「チャイルドフッド」のライブ演奏で芝居、ダンスを展開するエンターテイメント作品。戦争で両親や片親を亡くした子どもたちと周囲の人々が、一人の研究者の発明を巡って不思議な体験をするハートフルコメディです。出演はチャイルドフッドと県内のアマチュア俳優、ダンサー。県内の代表的な観光地で外国人観光客も多い富士五湖地域で開催することを通して、地域住民だけでなく観光客による山梨の文化発信を視野に入れた取り組みとする。ふじさんホール 富士吉田市民会館は、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。</p>
13	2017/6/16	第17回やまなし県民文化祭合唱フェスティバル2017	山梨県	2017/8/20	東京エレクトロン垂崎文化ホール	<p>山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、合唱フェスティバルを開催。このフェスティバルは、合唱分野の担い手育成や活動団体の活性化を促すとともに、合唱の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、多くの合唱団体の出演を予定。</p> <p>会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げる。</p>

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
14	2017/8/29	山梨アール・ブリュット展 つなぐ・きらめき	社会福祉法人ハケ岳名水会	2017/8/29 ～ 2017/9/10	甲府市藤村記念館	本企画展は、山梨県内で活動しているアール・ブリュット作家4名の選りすぐり作品と共に、平成29年10月21日から平成30年1月14日にかけて、フランス・ナント市で開催される「文化庁委託 障害者の文化芸術国際交流事業『2017ジャパン×ナントプロジェクト』」の「KOMOREBI」展に出品する作家4名にも特別出演していただけます。（※今回の展示には「KOMOREBI」展に展示される作品は含まれません。）障がいといふバリアを越えて優れた日本文化としてフランスで紹介されるアール・ブリュットとはどのようなものを身近に感じていただける貴重な機会である。また、今回の会場である「藤村記念館」は国指定の文化財であり歴史的・文化的価値が高く、県都甲府の玄関口である甲府駅の北口という好立地と併せて、外国の方向けにもアートという言葉を越えた文化の発信拠点としてふさわしく、相乗的な波及効果が期待できる。 会場はバリアフリー化されているため、車いすの方も安心してお越しいただける。
15	2017/8/14	都留八朔祭(ふるさと時代祭り)	ふるさと時代祭り実行委員会	2017/8/31～ 2017/9/1	山梨県都留市上谷 1丁目付近 都留市立谷村第一 小学校（メイン会場 及び学校周辺の沿 道）	城下町都留の秋を彩る「八朔祭」は、生出（おいで）神社の秋の例祭として、江戸時代より連綿と受け継がれている。この祭りを壮大に盛り上げる市民参加による総勢120名の「大行列」巡行は、1633年に始まる秋元泰朝公、富朝公、喬朝公の三代72年間にわたる藩政に対する感謝の気持ちを、農民たちが十万石の行列に仕立て上げたものといわれており、1704年に秋本公が川越に転封になったとき、行列道具一式を下天神町に置き土産として贈り、足軽が行列の仕様を教え込んだのが始まりと伝えられている。また、祭りを華やかに彩る四台の八朔祭屋台は、江戸時代の文化年間に製作されたものであり、葛飾北斎や鳥文齋藤原栄之などの有名な浮世絵師の手による飾り幕で豪華に飾られ、関東の屈指の屋台とも言われている。メイン会場はバリアフリー化されており、車いすの方も来場可能。また、英語版ポスターを作成し、当日は専用のインフォメーションも設置する。大行列には都留文科大学への留学生も加わり国際色豊かなイベントとなっている。
16	2017/8/25	第20回山梨県障害者文化展	山梨県	2017/8/31 ～ 2017/9/4	山交百貨店5階催 事場	障害をもつ人たちの日頃の芸術文化活動の成果を示す作品や、趣味や技術を活かした作品、リハビリテーション活動の中で作成した作品を展示することにより、県民の障害と障害者福祉に対する理解を深め、障害をもつ人が障害を克服し、自立と社会参加への意欲を高めることを目的とする。 ※開催場所はバリアフリー化されておりますので、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
17	2017/8/25	第4回山梨県障害者芸術・文化祭	山梨県、社会福祉法人山梨 県障害者福祉協会	2017/9/1 ～ 2017/9/2	山梨県防災新館「や まなしプラザ」	平成25年12月に開催した「第13回全国障害者芸術・文化祭やまなし大会」の盛り上がりを一過性のものとせず、将来につなげていくことを目的に、平成26年から「山梨県障害者芸術・文化祭」を開催しており、今回が第4回目となる。 障害者の芸術及び文化活動への参加を通じて、全ての障害者の生活を豊かにするとともに、県民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的とする。 ※開催場所はバリアフリー化されておりますので、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
18	2017/9/1	第17回やまなし県民文化祭 まちなかステージ (第4回)	山梨県	2017/9/10	フルーツ公園くだもの広場	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、まちなかステージを開催します。まちなかステージは県内のアーティスト(音楽・ダンス・大道芸など)が気軽に自分たちのパフォーマンスを披露出来る場を提供し、山梨県の文化レベルの底上げ、芸術文化の振興を図ること目的とし、今回は年10回開催する予定のうち、4回目であります。また、かしこまって聴く、見るスタイルではなく、通りがかった人も気軽に立ち寄ることができます。 会場はバリアフリー施設ではありませんが、足の不自由な方がお越しの際には、会場の係員が対応いたしますので、御気軽にご来場いただけます。
19	2017/10/12	富士山世界遺産センター 世界遺産富士山講座	山梨県立富士山世界遺産センター	2017/9/16 ～ 2018/3/17	山梨県立富士山世界遺産センター 北館 2F 研修室	富士山世界遺産センターでは、世界遺産富士山の歴史・文化・自然について調査・研究を行い、その成果を新たな富士山の魅力として紹介します。 10/21(土) 富士山レンジャーと環境問題 富士山レンジャー（当センター所属） 11/18(土) 現地で学構成資産「河口浅間神社」※野外での講座を予定 1/20(土) 吉田口登山道と須走口登山道 松田香代子 氏（愛知大学総合郷土研究所 研究員） 3/17(土) 河口浅間神社と富士信仰 堀内 真（当センター学芸員） なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。
20	2017/6/30	第17回やまなし県民文化祭音楽祭	山梨県	2017/9/17	文学館・講堂	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、音楽祭を開催します。この音楽祭は、クラシック音楽の分野において、担い手育成や音楽活動の活性化を促すとともに、音楽の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、多くの出演を予定しています。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
21	2017/7/28	第41回山梨県川柳 第17回山川協川柳合同大会	山梨県文化協会連合会 山梨県川柳協会	2017/9/18	甲府市総合市民会館3階大会議室	・目的 県内外から川柳愛好者が一堂に会し、投句して交流を図るとともに、優秀作品の表彰及び作品集の発行を通して、川柳の魅力を発信し、川柳の更なる普及を図る。 ・開催日時 平成29年9月18日(月・祝)午前9時～ ・宿題 「競」「技」「会」(各三句詠) ・謝選 「オリンピック」(一句詠) ・参加料 2,500円(昼食・作品集代) ・表彰 知事賞、ラッキー賞等 ※大会会場はバリアフリー化されておりますので、車いすの方でもお気軽にお越し頂けます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
22	2017/9/19	やまなし 秋・議場コンサート 2017	山梨県議会事務局	2017/9/21	山梨県議会議事堂 本会議場	山梨県議会では、9月21日(木)の9月定例会の開会に先立ち、県民から親しまれ、県民に開かれた議会を目指すとともに、文化県やまなしづくりに資するため、次により「やまなし 秋・議場コンサート 2017」を開催いたします。 日 時 平成29年9月21日(木) 午後1時～午後1時30分 場 所 山梨県議会議事堂 本会議場(2階傍聴席で鑑賞していただき、満席は196席) 演奏者 山梨交響楽団 演奏曲目 バッハ作曲／ヴァイオリン協奏曲第2番 木長調 BWV1042 ※会場はバリアフリー化されており、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめるコンサートです。
23	2017/10/6	県立文学館 企画展「津島佑子展 いのちの声をさかのほる」	山梨県	2017/9/23 ～ 2017/11/23	山梨県立文学館 展示室C	津島佑子(本名・里子)は、昭和22年(1947)に太宰治(本名・津島修治)と山梨県の都留高等女学校の教員だった美知子の次女として生まれ、平成28年(2016)2月、68歳で亡くなりました。女性の内面世界を掘り下げた初期の作品を経て、母・美知子の実家である石原家をモデルにした長編小説「火の山—山猿記」を発表、谷崎潤一郎賞、野間文芸賞をにダブル受賞しました。「火の山=富士山」の麓の甲州を舞台に、一族の歴史をたどる壮大な物語で、後にNHK連続テレビ小説「純情きらり」(2006年)の原案となりました。その後は、少数民族や差別問題をモチーフにした骨太な長編小説を次々と発表、海外からも注目を集めました。本展は、現代文学の先端を走った津島佑子の歿後初の展覧会として、生涯と作品をたどり、文学の本質と広がりをとらえます。なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。
24	2017/9/1	第17回やまなし県民文化祭 やまなしフレッシュコンサート(第3回)	山梨県	2017/9/24	河口湖ショッピングセンターベル 時計台広場	文化芸術活動に取り組む若者に発表の場を提供し、技術の向上と文化芸術の担い手としての育成を図るとともに、若い演奏者の発表を身近で鑑賞し、多くの県民に気軽に文化に親しんでもらうことにより、文化芸術の振興を図ることを目的として、フレッシュコンサートを開催する。年6回開催予定のフレッシュコンサートの第3回目であり、今回の内容は、高校生による吹奏楽の演奏である。 会場は、バリアフリー化されており、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめるコンサートである。
25	2017/8/4	日露交歓コンサート2017	山梨県、日露交歓コンサート2017実行委員会	2017/9/30 ～ 2017/10/1	①河口湖ステラシアター(本演奏会) ②河口湖ショッピングセンターベル(ミニ演奏会)	ロシアの一流演奏家を招き、県民が質の高い音楽に触れる機会を提供するとともに、県内若手演奏者との交流演奏を通じて、文化芸術の担い手育成や本県の文化芸術振興を図ることを目的として、日露交歓コンサート2017を開催する。また、気軽に一流の演奏に触れていただく機会を提供するために、ミニ演奏会を併せて開催する。 本演奏会、ミニ演奏会ともに、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめるコンサートである。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
26	2017/8/7	生涯学習講座 深まる秋の朗読会（全4回シリーズ）	山梨県	2017/10/4 ～ 2017/11/17	山梨県生涯学習推進センター（第1回～3回） 喜久乃湯温泉（第4回）	○講座開催目的：山梨県出身または山梨県にゆかりのある作家の作品などを中心に取り上げ、作品の魅力や作品の世界を臨場感溢れる朗読により、朗読文化に親しむ機会とする。 ○各回開催内容・開催日：第1回「秋に聴きたい不思議なお話」10月4日、第2回「甲府時代の太宰と妻美知子」10月18日、第3回「没後50年 山本周五郎を聞く」10月25日、第4回「縁の地『喜久乃湯』で太宰を読む」11月17日 ※講座の開催場所の山梨県生涯学習推進センターは、バリアフリー化されており、車いすの方でも気軽に楽しめるだけです。また喜久乃湯温泉につきましては昭和元年に創業の風情漂う銭湯です。歴史ある建物はバリアフリー化はされていますが、介助があればどなたでもご利用できます。また事前に連絡をしていただければお店の方もお手伝いをしてくれる安心して利用できます。
27	2017/10/2	県立考古博物館 特別展「ひつぎのヒミツ～棺から読み解く古墳時代～」	山梨県	2017/10/4 ～ 2017/11/23	山梨県立考古博物館 特別展示室	今から約1700年前、日本では有力者たちが権威を示す手段として墳墓を利用し、形や大きさもさまざま「古墳」を造る文化が全国に広まりました。古墳というと、その雄大さやきらびやかな副葬品に目を奪われがちですが、埋葬に用いられた棺（ひつぎ）にも重要な意味が込められていました。本展では、古墳出土品の中でも特にさまざまな事実を浮かび上がらせる棺にスポットを当て、国宝・重要文化財ほか各地の貴重な資料から、いまだ謎の多い古墳時代を読み解きます。なお、博物館内はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧できる環境となっています。（文化庁平成29年度重要文化財等公開促進事業）
28	2017/10/2	第12回全国絵手紙公募展 絵手紙の森のどうぶつたち	忍野村教育委員会 (岡田紅陽写真美術館・小池邦夫絵手紙美術館)	2017/10/4 ～ 2017/12/24	忍野村 小池邦夫絵手紙美術館企画展示ホール	当館では年齢・性別等問わず全国からテーマに沿った絵手紙を募集し、応募絵手紙すべてを展示する「全国絵手紙公募展」を毎年開催しています。毎回多くの絵手紙のご応募をいただき、これまでに展示した絵手紙の総数は34,345通にも上ります。12回目となる今回は「動物」をテーマに、好きな動物への想い・動物のおもしろい生態などのエピソードや、お気に入りの動物のインテリア・雑貨などの絵手紙が美術館に集まりました。芸術の秋に、様々な動物の絵手紙で賑やかな森となった美術館をお楽しみください。 当館は、バリアフリー化されておりますので、車いすの方も安心してお越し頂けます。
29	2017/9/22	第17回やまなし県民文化祭 まちなかステージ（第5回）	山梨県	2017/10/7	山梨県立富士北麓駐車場	山梨県は、「暮らしに文化が根付くやまなし」を推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、まちなかステージを開催します。まちなかステージは県内のアーティスト（音楽・ダンス・大道芸など）が気軽に自分たちのパフォーマンスを披露出来る場を提供し、山梨県の文化レベルの底上げ、芸術文化の振興を図ることを目的とし、今回は年10回開催する予定のうち、5回目であります。また、かしこまって聴く、見るスタイルではなく、通りがかった人も気軽に立ち寄ることができます。 会場はバリアフリー施設ではありませんが、足の不自由な方がお越しの際には、会場の係員が対応いたしますので、御気軽にご来場いただけます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
30	2017/10/6	県立博物館 甲府徳川家展	山梨県	2017/10/7 ～ 2017/12/4	山梨県立博物館 企画展示室	徳川将軍を輩出する家として創設された甲府藩は、五代綱吉の後継として二代目藩主綱豊(家宣)が江戸城に入ると、解体されました。しかし、六代將軍となった家宣、七代家継のもとで政権の中核を担ったのは、かつての甲府藩出身の武士たちであり、家宣が將軍であった正徳・宝永期は、文化・学術が花開いた時代でもありました。企画展「甲府徳川家」では、これまであまり知られてこなかった甲府藩徳川家の歴代と、彼らを支えた甲府藩の人々、そして彼らが生きた江戸時代初期とその社会の具体像に迫ります。なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。
31	2017/9/22	第17回やまなし県民文化祭 まちなかステージ (第6回)	山梨県	2017/10/8	甲府駅北口ペデストリアンデッキ	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、まちなかステージを開催します。まちなかステージは県内のアーティスト(音楽・ダンス・大道芸など)が気軽に自分たちのパフォーマンスを披露出来る場を提供し、山梨県の文化レベルの底上げ、芸術文化の振興を図ることを目的とし、今回は年10回開催する予定のうち、6回目であります。また、かしこまって聴く、見るスタイルではなく、通りがかった人も気軽に立ち寄ることができます。 会場は、バリアフリー化されており、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめるコンサートである。
32	2017/10/6	第17回やまなし県民文化祭 大茶会	山梨県	2017/10/8	山梨県立男女共同参画推進センター	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、大茶会を開催します。「大茶会」は、煎茶を通じて日本の伝統文化、茶道の魅力を知っていただく機会とするために開催致します。今回は、県内の茶道5流派、煎茶道1流派が茶席をご用意し、おもてなし致します。会場は、バリアフリー化されており、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめる事業です。
33	2017/10/12	第17回やまなし県民文化祭 まちなかステージ (第7回)	山梨県	2017/10/14	フルーツ公園くだもの広場	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、まちなかステージを開催します。まちなかステージは県内のアーティスト(音楽・ダンス・大道芸など)が気軽に自分たちのパフォーマンスを披露出来る場を提供し、山梨県の文化レベルの底上げ、芸術文化の振興を図ることを目的とし、今回は年10回開催する予定のうち、7回目であります。また、かしこまって聴く、見るスタイルではなく、通りがかった人も気軽に立ち寄ることができます。 会場は、バリアフリー施設ではありませんが、足の不自由な方がお越しの際には、会場の係員が対応いたしますので、御気軽にご来場いただけます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
34	2017/8/16	ポール・ラッシュ祭～ハケ岳カンティフェア～2017	ポール・ラッシュ祭～ハケ岳カンティフェア～実行委員会	2017/10/14 ～ 2017/10/15	山梨県北杜市高根町清里3545 清泉寮前広場	不屈なフロンティア精神と崇高なボランティア精神を發揮して、ハケ岳・清里を拠点に、戦後日本の復興と民主化に生涯を捧げたポール・ラッシュ博士を顕彰し、その精神を汲んで国際交流の拠点づくりを通した地域振興を図ることを目的として、ポール・ラッシュ祭を開催する。ポール・ラッシュ博士の亡き後、博士に感謝し、収穫に感謝し、国境を越えた人々と交流を深めて、人から人へ繋ぎあう高原文化として、人々の結びつきを強めることを目的としている。 ステージプログラムでは、地元の小学生や高校生によるコーラスやギター演奏の他、バレエ団の舞台や、ジャズバンド、アコースティックデュオ等による演奏があり、魅力的なステージを鑑賞することができる。 来場する外国人にとって、言語の壁を取り除くことができるよう、英語版のパンフレットも用意する。
35	2017/10/12	第17回やまなし県民文化祭 民謡民舞フェスティバル	山梨県	2017/10/15	コラニー文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、民謡民舞フェスティバルを開催します。このフェスティバルは、伝統音楽である民謡民舞の分野において、担い手育成や民謡民舞活動の活性化を促すとともに、民謡民舞の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、多くの出演を予定しています。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
36	2017/6/9	ウィーン木管五重奏団 コンサート	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/10/16	コラニー文化ホール	将来を担う子どもたちに授業では、体験することのできない本物のクラシック音楽を体験する機会を提供し、山梨の音楽文化の振興を図ることを主な目的に開催する教育コンサート。ワインフィルを初め音楽の都オーストリアの世界的オーケストラの木管奏者によるアンサンブルを通して、クラシック音楽の伝統的な楽曲や表現方法などを紹介する。同時に、器楽演奏の取り組んでいる県内の児童・生徒を対象に出演者の公開レッスンを開催を予定している。このことを通して、音楽という共通言語を通して子どもたちの国際理解も促進する。コンサートは、子どもから高齢者までが楽しめるものとし、児童・生徒以外の幅広い集客を促す。コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
37	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 商業部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/10/18	ホテルクラウンパレス甲府	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。商業系の高校で発表をおこなう英語スピーチコンテストの会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
38	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 茶道部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/10/20	山梨県立文学館	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。茶道を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
39	2017/8/31	甲府城で逢いまショー	甲府城で逢いまショー実行委員会	2017/10/20 ～ 2017/10/29	甲府城址(舞鶴城公園)	空洞化の進む甲府の中心地で、映画を中心とする文化イベントを開催します。甲府城を通じて、歴史、芸術、食文化に触れることで地域文化の底上げを図ります。 本丸に仮設する大型スクリーンでの映画上映(1日1～2本)、スクリーン前舞台でライブやトークショー、芝居、城内各所に芸術作品展示、県産ワインを中心とする飲食ブース、城内クイズラリー、城郭建築の伝統技術体験コーナー、鬼ごっこ、鉄門でパネル展示などを開催期間中に断続的に行う複合文化イベントです。 会場には障害者用駐車場、障害者用トイレなどが設置されています。
40	2017/10/2	県立考古博物館 JomonFES 2017	山梨県	2017/10/21 ～ 2017/10/21	甲府駅北口よっちゃんばれ広場	縄文時代の出土品を収蔵する山梨県内の博物館・資料館7館の連携による「縄文王国山梨実行委員会」主催による、様々な縄文の魅力を気軽に体感できる一大イベント「JomonFES—山梨縄文まつりー」を開催します。縄文時代の生活を疑似体験できる各種ワークショップをはじめ、縄文の魅力を伝えるライブ演奏やトークショーを開催するほか、縄文フードが味わえる屋台販売や試食サービスなど、あなたの五感を満たす催し物を盛りだくさん用意しております。会場は昨年と同様、甲府駅北口広場です。縄文の魅力をアピールし、縄文ファンのさらなる拡大を目指し、日本が世界に誇る縄文文化の理解の裾野を広げる機会とします。なお、会場はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に参加できる環境となっています。また当日は、英語による会場案内図等もご用意する予定です。(文化庁平成29年度地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業)

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
41	2017/6/30	第17回やまなし県民文化祭邦楽部門公演会	山梨県	2017/10/22	コラニー文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、邦楽部門公演会を開催します。この公演会は、伝統音楽である邦楽の分野において、担い手育成や邦楽活動の活性化を促すとともに、邦楽の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、多くの出演を予定しています。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
42	2017/9/26	第36回県下川柳塩山大会	甲州市塩山文化協会川柳部	2017/10/22	甲州市民文化会館	県下川柳愛好者の参加を得て、作品の腕を競うと共に相互の親睦を図り、川柳文化の向上を目指すことを目的として、第36回県下川柳塩山大会を開催します。 参加対象はチラシにより広報することによって県下在住の川柳愛好者80人～90人を予定しています。事前の申込は必要なく参加希望者は当日会場へ集合し受付をしてください。宿題は、「感」「芸」「光」の3題を3句と謝選「集」を1句を投句し、選者7人により選と披講をします。 会場はバリアフリー化されていますので、車いすの方も安心してお越し頂けます。
43	2017/10/19	第17回やまなし県民文化祭 まちなかステージ (第8回)	山梨県	2017/10/22	金川の森 森の体験フェスティステージ	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、まちなかステージを開催します。まちなかステージは県内のアーティスト(音楽・ダンス・大道芸など)が気軽に自分たちのパフォーマンスを披露出来る場を提供し、山梨県の文化レベルの底上げ、芸術文化の振興を図ることを目的とし、今回は年10回開催する予定のうち、8回目であります。また、かしこまって聴く、見るスタイルではなく、通りがかった人も気軽に立ち寄ることができます。 会場は、バリアフリー施設ではありませんが、足の不自由な方がお越しの際には、会場の係員が対応いたしますので、御気軽にご来場いただけます。
44	2017/8/17	第7回りんどうの里美術展	りんどうの里美術会	2017/10/24 ～ 2017/10/31	山梨県上野原市上野原3832 上野原市庁舎展示室2、3	りんどうの里美術展は、上野原市在住または上野原市出身の美術工芸作家の作品を一堂に集めて展示し、多くの方々に上野原の芸術文化を紹介することを目的とした美術工芸展である。 会場はバリアフリー化されているため、車いすの方も安心してお越しいただける。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
45	2017/8/31	山梨学講座「やまなし地域探訪『甲斐の古道を行く～絵で見る“むかし”と“いま”～』」（全4回シリーズ）	山梨県	2017/10/24 ～ 2017/11/21	山梨県生涯学習推進センター	○講座開催目的:葛飾北斎の『富嶽三十六景』『富嶽百景』『北斎漫画』、歌川広重の『甲州日記』、地誌『甲斐叢記(かいそうき)』などから、描かれた当時の県内の様子を読み取っていく。また、交通の発達によって、文化、産業、観光にどのような影響がもたらされ、現在に至るまでにどのような変遷を遂げたのか学ぶ機会とする。 ○各回開催内容・開催日:第1回「富士道と御山参詣」10月24日、第2回「甲州街道勝沼宿の今昔」11月7日、第3回「昇仙峡の発見と甲府の町の風景」11月14日、第4回「甲州巨麻路の今昔絵物語」11月21日 ※講座の開催場所の山梨県生涯学習推進センターは、バリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
46	2017/10/6	県立文学館 朗読公演会「太宰と美美子～耳で聴く昭和文学～」	山梨県	2017/10/28	山梨県立文学館 講堂	「朗読」には、目で活字を追うときとは違った作品のあじわいがあり、日本語の美しさを際立たせる魅力があります。山梨県立文学館では、講師による朗読のほか、音楽をBGMにした朗読公演や劇団による朗読劇等の多彩な朗読講演会も開催しています。今年は、太宰治の「走れメロス」、林芙美子「清貧の書」など、日本近代文学史に残る名作を取り上げ、舞台演劇を手がける役者たちを招いての本格的な朗読公演を、500席の講堂(ホール)で開催します。なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。
47	2017/10/6	第17回やまなし県民文化祭 文学部門参加促進事業 短歌ワークショップ	山梨県	2017/10/28	山梨県生涯学習推進センター 交流室B	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、文学部門参加促進事業「短歌ワークショップ」を開催します。短歌ワークショップは県内の小・中・高校生が文学に気軽に親しむことが出来る場を提供し、山梨県の文化レベルの底上げ、芸術文化的振興を図ることを目的とし、開催します。会場は、バリアフリー化されており、障害者、健常者を問わず参加できる事業です。
48	2017/6/16	第17回やまなし県民文化祭部門別フェスティバル 第10回アコースティック音楽祭	山梨県	2017/10/29	山梨市民会館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、アコースティック音楽祭を開催。 この音楽祭は、アコースティック音楽の担い手育成や活動団体の活性化を促すとともに、音楽の素晴らしさを共有し分かち合い、日本文化の魅力を発信する事業。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、オカリナ、アコースティックギターなど多種多様な楽器による様々な楽曲の演奏を予定。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げる。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
49	2017/6/16	第17回やまなし県民文化祭部門別フェスティバル第10回甲斐の国ジャズフェスティバル	山梨県	2017/10/29	甲斐市双葉ふれあい文化館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、ジャズフェスティバルを開催。このフェスティバルは、ジャズ分野の担い手の育成や活動団体の活性化を促すとともに、活動団体相互の交流によって、音楽の素晴らしさを共有し分かち合い、日本文化の魅力を発信する事業です。また、障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、ピックバンドとダンスのコラボ等新しい企画の取り組みを行い、それぞれの個性を活かした活動の場を提供していく予定。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げる。
50	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 器楽管弦樂部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/10/29	山梨県立県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。器楽管弦楽を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
51	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 吹奏樂部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/1	山梨県立県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。吹奏樂を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
52	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 日本音樂部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/1	山梨県立県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。日本音樂を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
53	2017/10/6	甲州市文化祭(塩山会場)、(勝沼会場)、(大和会場)	甲州市文化協会協会 甲州市塩山文化協会 甲州市勝沼文化協会 甲州市大和文化協会	2017/11/1 ～ 2017/11/3	甲州市民文化会館	甲州市文化協会では、「豊かな心と文化を育む生涯学習都市の創造」を基本理念とし、「心を耕す市民ひとり一文化活動」を目指す中で、「豊かな創造、輝く文化」をテーマに、各部の作成した作品の展示や芸能発表会を実施します。また、地域小・中学校生徒の書道、絵画といった作品展示も行います。この文化祭は、子どもから大人まで幅広い世代の作品を展示又は発表を行う中で、文化の素晴らしさを共有し、多くの方に足を運んでいただき様々な作品に触れ、文化活動の啓発を促す事業です。 会場はバリアフリー化されていますので、車いすの方でも安心してお越し頂けます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
54	2017/10/12	市川三郷町文化祭	市川三郷町文化協会	2017/11/2 ～ 2017/11/5	市川大門町民会館 他	市川三郷町の各地区文化協会(三珠・市川・六郷)において、文化協会の専門部や一般の方々が、民踊・舞踊・コーラスなど日々の活動の成果を発表する場として出演する芸能発表や、書道・華道・絵画・短歌・俳句などの芸術的な作品展示を行う文化展を開催します。出演団体(者)は保育園児から高齢者までと幅広く、毎年多くの出演者や出品者、来場者で賑わいを見せ、今後は障害者の方たちにも参加していただけるよう、会場もバリアフリーに配慮しています。 地区において開催日が違いますので、お問い合わせくださいますようお願いいたします。
55	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 放送部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/3	山梨県立図書館	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。放送を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
56	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 将棋部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/3	山梨県立山梨高等学校	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。将棋を開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
57	2017/8/17	上野原市民文化祭	上野原市文化協会	2017/11/3 ～ 2017/11/5	山梨県上野原市上野原3832	“ひろげよう みんなでつくる 文化的輪”をテーマに、文化協会会員だけでなく多くの一般市民の参加のもと、「市民文化祭」を開催する。出品展示部門では上野原市内小中学生や障害者団体、老人クラブの高齢者等による華道や書道、絵画、写真、絵手紙、手芸などの作品を展示する。舞台部門では、上野原市内の中学校、高校、大学の吹奏楽部及び市消防音楽隊が参加する吹奏楽フェスティバルを開催する。会場はバリアフリー化されているため、車いすの方も安心してお越しいただける。
58	2017/10/5	県立美術館 特別展「狩野芳崖と四天王」	山梨県	2017/11/3 ～ 2017/12/17	山梨県立美術館 特別展示室	狩野芳崖の絶筆《悲母觀音》は、近代日本画の原点と称えられ、また多くの後進たちが学んだ畢生の大作です。岡倉秋水、岡不崩、高屋肖哲、本多天城は、芳崖に師事した最後の弟子として《悲母觀音》の制作を間近で見る機会を得た「芳崖四天王」と称されます。しかし、芳崖は東京美術学校(現、東京藝術大学)の開校直前に没し、彼らは忘れ去られた存在となってしまいました。本展覧会は、彼ら四天王に光を当てた初めての展覧会です。知られる画業を新出作品や未紹介資料等を通じて多角的に辿るとともに、近代日本画を牽引した横山大観、菱田春草らの作品もあわせて展観します。時代の要請によって変容し消えゆく狩野派の残光と、近代化を克服してきら星のごとく絵画史に燦然と輝く大家たちの代表作を鑑賞するまたとない機会となるでしょう。なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
59	2017/8/25	第17回やまなし県民文化祭部門別フェスティバル第9回ロックフェスティバル	山梨県	2017/11/4	桜座	<p>山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、ロックフェスティバルを開催します。このフェスティバルは、ロック分野の担い手の育成や活動団体の活性化を促すとともに、活動団体相互の交流によって、音楽の素晴らしさを共有し分かち合い、日本文化の魅力を発信する事業です。また、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、それぞれの個性を活かした活動の場を提供していく予定です。</p> <p>会場はバリアフリー施設ではありませんが、足の不自由な方がお越しの際には、会場の係員が対応いたしますので、御気軽にご来場いただけます。</p>
60	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 合唱部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/4	山梨県立県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。合唱を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
61	2017/9/12	韮崎市生涯学習フェスタ'17	韮崎市生涯学習フェスタ実行委員会	2017/11/4 ～ 2017/11/5	東京エレクトロン韮崎文化ホール	<p>市内最大の文化の祭典であり、各公民館や文化団体、園児・小中高校生の作品展示や活動発表を一同にご覧頂けます。文化活動への意欲の向上並びに市民文化の発展・振興に寄与し、芸術・伝統文化に親しむ豊かな心を育むとともに、文化芸術活動への参加意欲を喚起することを目的とした事業です。</p> <p>また、芸術鑑賞部門では、11月5日(日)午後2時5分から、記念公演として、河口湖オルゴールの森美術館「サンドアートライヴパフォーマンス」を上演します。</p> <p>2日間とも入場料は無料でどなたでもご覧いただけます。</p> <p>会場は、車椅子席や多目的トイレ、小さなお子様連れのお客様も楽しめる親子室もご用意があります。</p>
62	2017/6/16	第17回やまなし県民文化祭部門別フェスティバル 第4回月見里みんなのコンサート	山梨県	2017/11/5	ふじさんホール(富士五湖文化センター)	<p>山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、月見里みんなのコンサートを開催。このコンサートでは、ジュニアと大人の合唱交流を通して、合唱を愛好する人のつながりをさらに深め、世代間の交流をスムーズにするとともに、音楽の素晴らしさを共有し、分かち合い、日本文化の魅力を発信する事業。また、障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、県内各地域を巡回していくことで、より多くの人に参加をしてもらうことを目指します。</p> <p>会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げる。</p>

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
63	2017/9/26	ミュージカル シンデレラ～ねずみたちのプリンセス～	アドブレーン・共立・NTT-F共同事業体	2017/11/5	須玉ふれあい館ホール	山梨県立県民文化ホールと当県にゆかりあるステージアーティスト制作によるオリジナルミュージカルのアウトリーチ公演。子ども、大人、外国人など年齢、国籍関係なく人気を誇る名作ファンタジーを声楽家、俳優、ダンサーなど異なるジャンルのアーティストが集い、お互いのスキルを活かしながら製作しています。 当県独自のステージ文化の形成と発信を目指しています。 また当公演では、県内有数の観光地であり、県外からの移住者も多い北杜市において、当ホールの活動を広く発信する機会となります。 出演者には、小学生から大人までが参加。 また、入場については、児童、障害者、高齢者分け隔てなく入場可能です。(入場料がかかります。)会場はバリアフリー化されていますので、車いすの方も安心してお越し頂けます。
64	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 郷土芸能部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/5	甲斐市双葉ふれあい文化館	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。郷土芸能を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
65	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 JRC部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/8	山梨県赤十字センター	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。JRCの研究発表を開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
66	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 グランドステージ	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/9	山梨県立県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。グランドステージを開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
67	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 パレード	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/9	山梨県庁	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。パレードを開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
68	2017/10/23	第17回やまなし県民文化祭 第1回クラシックバレエ コンテンポラリーダンス公開講習会	山梨県	2017/11/11	コラニー文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、クラシックバレエ コンテンポラリーダンス公開講習会を開催します。この講習会は、洋舞分野において、担い手育成や洋舞活動の活性化を促すとともに、洋舞の素晴らしさを共有する事業です。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から参加者を募集しています。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
69	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 囲碁部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/11 ～ 2017/11/12	山梨県立甲府西高等学校	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。囲碁を開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
70	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 社会科学部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/14	山梨県立甲府西高等学校	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。社会科学を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
71	2017/10/6	山梨学講座「文化プログラムと地域創生」	山梨県	2017/11/17	山梨県生涯学習推進センター交流室	「文化の祭典」でもある2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック大会を契機に、本県の文化活動の活性化を図るために、県民や芸術文化団体、市町村がどのような取り組みを行ったら良いか。また、大会組織委員会や国が進める文化プログラムの活用について学ぶ講座を開催します。 本講座を開催する会場はバリアフリー化されており、障害をお持ちの方でも気軽に越しいただけます。
72	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 家庭部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/17	山梨県立白根高等学校	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。家庭の研究発表をする会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
73	2017/10/19	第17回やまなし県民文化祭 まちなかステージ(第9回)	山梨県	2017/11/18	甲府駅北ロペデストリアンデッキ	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、まちなかステージを開催します。まちなかステージは県内のアーティスト(音楽・ダンス・大道芸など)が気軽に自分たちのパフォーマンスを披露出来る場を提供し、山梨県の文化レベルの底上げ、芸術文化の振興を図ることを目的とし、今回は年10回開催する予定のうち、9回目であります。また、かしこまって聴く、見るスタイルではなく、通りがかった人も気軽に立ち寄ることができます。 会場は、バリアフリー化されているので、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめるステージとなっております。
74	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 演劇部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/18 ～ 2017/11/19	山梨県立県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。演劇を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
75	2017/11/14	第17回やまなし県民文化祭 文化交流フェスティバル	山梨県	2017/11/18 ～ 2017/11/19	小瀬スポーツ公園 2017県民の日記念行事ステージ	日本の文化や外国の文化、若手の演奏を県民の皆さんにご覧いただき、文化芸術に対する意識や、2020年開催のオリンピック・パラリンピックの機運を高めるため、開催する。 1日目は、津軽三味線などの日本文化、台湾民族舞踊を披露し、2日目は、小学生による吹奏楽演奏、高校生による太鼓演奏で、日本文化、外国文化の交流、若手育成も目指す。 会場は、バリアフリー化されており、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめるコンサートである。
76	2017/4/28	第37回山の都ふれあいコンサート	第37回山の都ふれあいコンサート実行委員会 アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/11/19	コラニー文化ホール	『山の都ふれあいコンサート』は、1981年の「国際障害者年」をきっかけとして生まれた。当初は、障害をもった方々から寄せられた詩に曲を募集し、コンサートの場で発表するということをベースに行われてきたが、その後は、詩の募集対象を一般に拡大し、障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から応募をいただくようになった。現在は、当コンサートに加え、「創作ミュージカル」や「一行詩の朗読劇」といった表現方法を取り入れたり、聴覚障害を乗り越えて活躍しているバンド「シャンテ」やつながりあそびうたを全国に広め、楽しい活動を続けていたる「若竹ミュージカル」などの外部団体を招き、そのエネルギーを吸収しながら、ともにコンサートを作り上げる。なお、公演本番は、手話者舞台に立ち、客席に向かって手話により伝える。
77	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 美術・工芸部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/21 ～ 2017/11/26	山梨県立美術館	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。美術・工芸や作品を展示する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
78	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 書道部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/21 ～ 2017/11/26	山梨県立美術館	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。書道作品を展示する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
79	2017/10/11	第38回山梨県高等学校芸術文化祭 写真部門	山梨県高等学校文化連盟	2017/11/21 ～ 2017/11/26	山梨県立美術館	県内高校生の文化芸術活動の発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。写真を展示する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
80	2017/8/22	峡中地区文化協会民謡部連合会 第21回民謡発表会	峡中地区文化協会 民謡部連合会	2017/11/23	甲斐市竜王北部公民館 4階ホール	<p>民謡は、長い歴史と伝統に育まれ庶民の生活の中で生まれた文化で、私たちの先祖が辛い仕事の時、お祝いの時、楽しい時、四季折々の情景を感じその時々の気持ちを唄い表してきた庶民の生活の唄です。下手な人も上手な人も大きな声を出し自分表現することにより、地域の枠を越え、一人ではできないことも皆の力で成し遂げができる喜びを感じ、そして何よりも日本の民謡を唄い継ぎ後世に残していくことが大事なことだと思い活動をしています。</p> <p>山梨県中央市、甲斐市(竜王・敷島・双葉)、南アルプス市(八田・白根・若草・甲西)、中巨摩郡昭和町の各地区文化協会に加入している民謡部の会員が、民謡発表会を開催します。</p> <p>伝統文化である民謡を三味線、太鼓、尺八の伴奏で歌い、各地に伝わる民謡文化を学ぶことで伝統文化の継承発展や会員相互の親睦を図ります。</p> <p>会場はバリアフリー化されているため、車いすの方も安心してお越しいただけます。</p>
81	2017/10/19	第17回やまなし県民文化祭 まちなかステージ (第10回)	山梨県	2017/11/23	山梨県庁防災新館 県民ひろば	<p>山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、まちなかステージを開催します。まちなかステージは県内のアーティスト(音楽・ダンス・大道芸など)が気軽に自分たちのパフォーマンスを披露出来る場を提供し、山梨県の文化レベルの底上げ、芸術文化の振興を図ることを目的とし、今回は年10回開催する予定のうち、10回目であります。また、かしこまって聴く、見るスタイルではなく、通りがかった人も気軽に立ち寄ることができます。</p> <p>会場は、バリアフリー化されているので、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめるステージとなっております。</p>
82	2017/8/31	山梨学講座 やまなしのワイン 女性醸造家が語るワインに託す夢	山梨県	2017/11/25 ～ 2017/12/1	山梨県防災新館1階 やまなしプラザ 第1回：山梨県生涯 学習推進センター交 流室、第2回：オー ンスクエア	<p>山梨県の代表的な特産品であるワインについて様々な角度から学び、ワインの魅力を知る機会とする。</p> <p>今年度は女性醸造者2名を講師に招き、それぞれの醸造場の特徴やこだわり、女性醸造家としてワインづくりへの夢や姿勢などをお聞きするとともに、ワイナリー自慢のワインをティースティングすることにより、山梨のワインを身近に感じていただく機会とする。</p> <p>○各回講師・開催日時：第1回 鷹野ひろ子氏(フジッコ・ワイナリー醸造責任者)11月25日(土)13:30～15:00、第2回 斎藤まゆ氏(キスヴィンワイナリー醸造責任者)12月1日(金)18:30～20:00</p> <p>※講座の開催場所はバリアフリー化されておりませんので、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。</p>

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
83	2017/6/30	第17回やまなし県民文化祭朗読フェスティバル	山梨県	2017/11/26	文学館・講堂	山梨県は、「暮らしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、朗読フェスティバルを開催します。このフェスティバルは、朗読分野において、担い手育成や朗読活動の活性化を促すとともに、朗読の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、多くの出演を予定しています。 会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
84	2017/10/23	第17回やまなし県民文化祭 太鼓部門公演会	山梨県	2017/11/26	コラニー文化ホール	山梨県は、「暮らしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、太鼓部門公演会を開催します。この部門公演会では太鼓の分野において、担い手育成や太鼓活動の活性化を促すとともに、太鼓の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
85	2017/9/14	生涯学習講座「落語の愉しみ」	山梨県	2017/12/2	山梨県生涯学習推進センター 交流室	日本の伝統的話芸である落語の起源は、江戸時代初期、京都・誓願寺の僧侶であり文化人でもあった安楽庵策伝(あんらくあんさくでん)が記した「醒睡笑(せいすいしよう)」とされています。この書に記された話を基に生まれた「子ほめ」「平林」「たらちね」といった作品は、現在でも多くの漸家によって演じられています。扇子と手ぬぐいのみを道具として座布団に座ったまま、登場する人物すべてを一人の演者が演じ、聴衆はそれぞれの想像力でイメージを膨らませて楽しむ「落語」というスタイルは、世界で唯一の舞台芸術と言えます。本講座では落語の魅力を実際の漸を聴きながら学び、伝統芸能の素晴らしさを再確認する機会とします。 講師、漸:山梨落語研究会 開催日時:平成29年12月2日(土)14:00~16:00 会場:山梨県生涯学習推進センター交流室 ※講座の開催場所はバリアフリー化されておりますので、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
86	2017/11/13	第17回やまなし県民文化祭 吟剣詩舞道大会	山梨県	2017/12/3	山梨県立文学館	山梨県は、「暮らしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、吟剣詩舞道大会を開催します。この大会は、吟剣詩舞分野において、担い手育成や活動の活性化を促すとともに、吟剣詩舞道の素晴らしさを共有する事業です。バリアフリーの施設を利用しておられ、障害のある方も健常者も、誰しもが楽しめるイベントを作ります。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
87	2017/6/9	万作の会 狂言ワークショップ	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/12/4 ～ 2017/12/5	コラニー文化ホール	伝統文化は「とっつきにくい」「堅苦しい」「敷居が高い」という固定概念を払拭するために、日本の伝統文化である歌舞伎・能・狂言などを体験する機会を、古典学習が導入されている小学生を対象にワークショップを開催。「万作の会」の狂言師のみなさんの協力のもと、子どもたちが文字情報として学習する狂言を舞台作品として鑑賞し、狂言の所作などを実際に体験することで学習効果を高め、文化を支える人材の育成も図る。芸術・文化に接する機会を均等にするため、山梨県内全公立小学校の児童を対象に参加者を募集し、自費で移動困難な遠隔地の学校に対しては、移動手段を確保し多くの児童参加を呼びかける。コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
88	2017/6/9	野村萬斎狂言会	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/12/5	コラニー文化ホール	多様化する情報過多な現代社会の中、日本の伝統文化への関心が薄まっている印象を受ける。これを解消し、地方でも生きた舞台を鑑賞していただくことで、伝統芸能の素晴らしさを感じていただくために「万作の会」協力のもと、毎年開催している。ホールに能舞台を設置し、本格的な狂言を提供し、プログラムの始めには狂言師による当日の演目の解説もあり、古典言語の理解と作品への理解を深めていただいている。コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。
89	2017/10/19	第28回障害者の主張大会	山梨県	2017/12/7	山梨県防災新館 オープンスクエア	障害のある人が日常生活の中で考えていることを広く県民に伝えることや、障害のある人による音楽やダンス等の舞台発表等の文化活動により、「障害」及び「障害のある人」に対する正しい理解を深め、障害のある人といふ人がこれから障害者福祉の在り方について共に考えることを目的に、「障害者週間」の啓発事業として「障害者の主張大会」を開催する。 また、併せて、「やまなし心のバリアフリー推進ポスター・標語」の展示及び優秀賞の表彰を行う。当ポスターや標語は障害のある方にも広く募集し、ポスターを大会のパンフレットに採用するなど、障害者の芸術活動を推進している。 ※バリアフリーに対応した防災新館オープンスクエアで開催いたしますので、車いすの方にも参加できるよう対応しています。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
90	2017/11/8	五色百人一首大会	特定非営利法人TOSS山梨 子どもわくわくネット	2017/12/9	甲府善光寺	<p>百人一首は古典を学ぶにあたって非常に適した教材です。しかし100枚で試合をすると時間がかかりすぎてしまいます。そこで100枚を20枚ずつ五色にわけた五色100人一首がつくられました。1試合3分ほどで行え、子どもたちが百人一首に親しむのに適した教材になりました。また五色百人一首をする、子どもたちのふれあいが生まれ、学級づくりにも役立てることができます。</p> <p>15年前から五色百人一首大会を行い、子どもたちの交流の場にしようと、もっと五色百人一首に親しんでもらおうと取り組んできました。これからもこの大会を続けて、日本の文化である五色百人一首に子どもたちが親しめる機会を設けていきたいと考えています。</p> <p>今年度の参加申込は既に締め切っていますが、多くの方に五色百人一首大会を観にきていただきたいと考えています。</p> <p>会場はお寺ですのでバリアフリー化はされていませんが、歩行が難しい方の移動はスタッフがお手伝いいたします。</p>
91	2017/10/2	県立考古博物館 冬季企画展「甲斐市の出土品Ⅱ～竜王・双葉の遺跡～」	山梨県	2017/12/9 ～ 2018/1/28	山梨県立考古博物館 特別展示室	平成20年度から、普段あまり観ることができない山梨県内市町村所蔵の考古資料を展示紹介する企画展を開催しています。これまで甲府市、甲州市、県東部・富士北麓地域の出土品を紹介してきました。昨年度は、平成16年に誕生した甲斐市のうち旧敷島町エリアを取り上げました。今年度は、引き続き同市の旧竜王町・双葉町エリアからの出土品を展示します。地域の身近な歴史に興味をもってもらうとともに、考古学の成果から甲府盆地北西部の歴史について考える機会となります。なお、博物館内はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧できる環境となっています。
92	2017/6/9	第26回山梨県民第九演奏会	山梨県民第九演奏会実行委員会、アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2017/12/10	コラニー文化ホール	山梨県民を出演者に開催する年末恒例「ベートーベン交響曲第9番」の演奏会は、コラニー文化ホールの歴史と共に歩んできました。オーケストラ、合唱、さらにソリストも山梨県出身で国内外を中心に活躍している方を迎える、オール山梨で開催している。この演奏会は参加型で、下は中学生から上は90歳まで年齢を問わず、男女を問わず、1年に1度の演奏会を目標にいる方も多い。障害を持つた参加者も受け入れており、対応は事務局だけがするのではなく、参加者もお手伝いし、全員でコンサートに臨みます。ここ数年、ベートーベンの交響曲とともに、声楽作品を導入しその合唱に山梨県高等学校文化連盟所属の高校生が担当し、コンサートの内容をさらに充実したものとしています。コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
93	2017/11/21	第17回やまなし県民文化祭 やまなしフレッシュコンサート(第4回)	山梨県	2017/12/10	ラザウォーク甲斐双葉(ラザコートイベントスペース)	<p>文化芸術活動に取り組む若者に発表の場を提供し、技術の向上と文化芸術の担い手としての育成を図るとともに、若い演奏者の発表を身近で鑑賞し、多くの県民に気軽に文化に親しんでもらうことにより、文化芸術の振興を図ることを目的として、フレッシュコンサートを開催する。年6回開催予定のフレッシュコンサートの第4回目であり、今回の内容は、中学生による木管五重奏と、甲府と東京を拠点に演奏家として活動しているフルート奏者とピアノ奏者のアンサンブルの2部構成で、2回公演する。</p> <p>会場は、バリアフリー化されており、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめるコンサートである。</p>
94	2017/10/12	富士山世界遺産センター 企画展	山梨県立富士山世界遺産センター	2018/1/1 ～ 2018/2/26	山梨県立富士山世界遺産センター 南館 富士山ステーション	<p>富士山の噴火により発生した溶岩流が広がる土地は、地元で「丸尾(まるび)」と呼ばれます。</p> <p>「まるび」は薪や肥料を採取する入会の場や、新たな耕地の開発の場となつたほか、浅間神社の境内や胎内樹型などの信仰の場とされる場合もありました。</p> <p>富士山の自然が生み出した溶岩を紹介とともに、溶岩と人々との関わりを探る展示です。</p> <p>【内 容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>富士山の噴火が生み出した溶岩を実物展示する。</li> <li>富士山麓に筋状に広がる溶岩流の場所を地図で紹介とともに、村絵図や写真を通して、入会山や新たな耕地開発の場として使われた土地利用の状況を紹介。</li> <li>噴火災害の最前線であった小室浅間神社や山宮浅間神社など丸尾に祀られた信仰の場を紹介し、江戸の富士塚築造を模型で展示。</li> </ol> <p>なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。</p>
95	2017/12/28	岡田紅陽写真展－雲上と地上の富士－	四季の杜おしの公園 岡田紅陽写真美術館・小池邦夫絵手紙美術館	2018/1/2 ～ 2018/2/25	岡田紅陽写真美術館企画展示ホール	<p>「富士山は、その撮影地点が高ければ高いほど気高く秀麗に見える。」と述べていた岡田紅陽。一方で、漁村や農村からも富士山を撮影しています。航空写真や山頂から撮影した富士山は雲や山々を従えるように壮麗ですが、その足下では人の生活が細々と営まれています。本展では「上空や山頂から望んだ富士山」と「人々の生活と共にある富士山」－雲上と地上－という富士山写真の二面性に焦点を当てた写真展です。</p> <p>作品の他に、米軍機に同乗しての撮影や忍野村でのエピソード(紅陽日記より)や撮影に用いたガラス乾板等の資料も公開いたします。</p> <p>当館はバリアフリーとなっているため車いすをご利用のお客様にも安心してご見学頂けます。</p>

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
96	2017/10/5	県立美術館 コレクション企画展「山梨県立美術館物語40年 間のストーリー&ヒストリー」	山梨県	2018/1/2 ～ 2018/3/4	山梨県立美術館 特別展示室	山梨県立美術館40年の歴史を所蔵品とともに振り返るコレクション企画展を開催します。「私の愛する作品たち」のコーナーでは、HPやFB、館内アンケートを通じて、「私の愛する作品たち」を投票してもらい、その投票結果を元に展示いたします。投票する際にはコメントを寄せてもらい、そのコメントも併せて紹介します。 その他にも、開館直前や直後の貴重な写真の公開や、これまで開催された特別展をポスターで振り返ります。また大人から子どもまで、健常者や障がいの方々など、様々な人が参加できるように工夫されてきた教育普及事業についても紹介します。 なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。
97	2017/10/5	障がい者のための講座 色や形を楽しもう！	山梨県	2018/1/2 ～ 2018/2/28	山梨県立美術館 工房・ワークショップ 室	障がい者が色画用紙や折り紙をちぎったり切り抜いたり、画用紙にいろいろな色を使って描いたりして、楽しく遊びながら創作活動が行える講座で、毎年2回、様々なテーマで行っています。障がい者だけでなく、保育園、幼稚園、特別支援学級、学校なども団体で参加できるバリアフリー的取り組みの一つです。なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。
98	2017/10/6	県立博物館 シンボル展「よみがえる！甲府道祖神祭り」	山梨県	2018/1/2 ～ 2018/2/26	山梨県立博物館 常設展示室	小正月の道祖神祭りは、全国各地で行われる華やかな年中行事です。山梨でも、江戸時代、甲斐国の各地で集落が競うように賑々しく、時に荒々しく祭礼を執り行っていました。なかでも甲府城下町の道祖神祭りは、その規模と華やかさでは群を抜いていました。シンボル展「よみがえる！甲府道祖神祭り」では、近世～近代(江戸時代～第2次世界大戦前)の甲府道祖神祭りに関わる祭礼用具である、幕絵、魚町道祖神祠、柳町二丁目の祭礼用具、古文書等を展示し、在りし日の甲府道祖神祭りの再現を試みます。祭礼に込められた先人たちの祈りを読み解いていく展覧会です。 なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。
99	2017/6/9	ウィーンフルクスオーパ管弦楽団「ニューイヤーコンサート」	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2018/1/8	コラニー文化ホール	音楽の都ウィーンの新年を祝う伝統行事「ニューイヤーコンサート」を県民文化ホールのステージに再現する。本場ウィーンからウィーンフィルと共に市民に愛されている「ウィーンフルクスオーパ管弦楽団」を招聘し、演奏だけでなく演出、舞台装飾までウィーンのニューイヤーコンサートの雰囲気を伝える。コンサートでは、県内の音楽高校の生徒らによるロビーコンサートを開催するなど施設全体に新春のすぐがムードを演出する計画。さらに県内のバレエスクールで学ぶ子どもやアマチュア合唱団、やまなじジュニアオーケストラがウィーンフルクスオーパとステージで共演する予定。コラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
100	2017/12/22	第17回やまなし県民文化祭 やまなしフレッシュコンサート(第5回)	山梨県	2018/1/8	コラニー文化ホール 県民ロビー(ミルケ 県民ステージ)	文化芸術活動に取り組む若者に発表の場を提供し、技術の向上と文化芸術の担い手としての育成を図るとともに、若い演奏者の発表を身近で鑑賞し、多くの県民に気軽に文化に親しんでもらうことにより、文化芸術の振興を図ることを目的として、フレッシュコンサートを開催する。年6回開催予定のフレッシュコンサートの第5回目であり、今回は、コラニー文化ホールで開催される「ニューアイヤー・コンサート2018」にあわせて、県内で唯一の音楽専門教育学科を有する甲斐清和高校の合唱部が出演する。 会場は、バリアフリー化されており、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめるコンサートである。
101	2017/11/21	第17回やまなし県民文化祭 文化交流フェスティバル 太鼓と歌舞伎の競演	山梨県	2018/1/14	コラニー文化ホール	文化芸術団体や、伝統芸能団体が舞台上で相互に交流し、外国人を含む県民に披露することで、日本文化の発信や若手育成などを図るとともに、県民の文化芸術に対する意識を高め、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックにおける文化のレガシーコンセプトでもある、日本文化の再認識と継承・発展、次世代育成を図ることを目的に、やまなし県民文化祭において、文化交流フェスティバルを開催します。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
102	2017/10/2	県立考古博物館「第15回わたしたちの研究室」研究成果展示会	山梨県	2018/2/10 ～ 2018/3/4	山梨県立考古博物館 特別展示室	小・中学校では、夏休みの自由研究や社会科の授業、「総合的な学習の時間」などで、身近な地域の遺跡や歴史に関する調査研究を行います。次代を担う児童・生徒が自ら調べ、まとめた成果を募集・表彰し、その成果を発表する機会を提供する企画展です。考古学の楽しさを知ってもらうとともに、調べる・まとめるという力を身につけ、より一層の研究活動を推奨する機会となります。なお、博物館内はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧できる環境となっています。
103	2017/10/30	山梨学講座 「山梨の日本酒 ~新しいSAKE~」	山梨県	2018/2/16	やまなしプラザ オープンスクエア	山梨の気候風土に合わせて造られた日本酒の歴史や新しい日本酒作りの取り組みを紹介し、県産日本酒の良さや魅力を伝える機会とする。今回はスパークリングワインの技術を応用して挑んだ、瓶内二次発酵発泡(スパークリング)日本酒の開発の経緯や試行錯誤を繰り返しながら完成したスパークリング日本酒作りのことなど、山梨の日本酒の魅力について学びます。 本講座を開催する会場はバリアフリー化されており、障害をお持ちの方でも気軽にお越しいただけます。
104	2017/10/12	富士山世界遺産センター 総合学術調査研究公開発表会	山梨県立富士山世界遺産センター	2018/2/17 ～ 2018/2/17	山中湖情報創造館	山梨県及び山中湖村が実施している富士山の調査研究の活動内容を報告 ○平成29年度富士山総合学術調査研究の活動報告、富士山世界遺産センターの紹介 ○山中湖村教育委員会が実施する調査研究の活動報告 ○シンポジウム、公開講座、パネルディスカッション なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
105	2018/1/4	第17回やまなし県民文化祭 ポピュラー音楽フェスティバル	山梨県	2018/2/18	甲斐市双葉ふれあい文化館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、ポピュラー音楽フェスティバルを開催します。このフェスティバルではポピュラー音楽の分野において、担い手育成や音楽活動の活性化を促すとともに、音楽の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
106	2018/1/10	やまなし生涯学習フェスティバル	山梨市教育委員会ほか	2018/2/24 ～ 2018/2/25	山梨市民会館	山梨市と山梨市教育委員会、山梨市生涯学習推進協議会が毎年開催している『やまなし生涯学習フェスティバル』。今年度は「できた！みつけた！新しい自分！」をキャッチフレーズに、各種発表、体験コーナー、作品展示など、子どもからお年寄りまで楽しめる内容で開催します。津軽三味線、民謡、童謡、書道、つるし雛など日本の伝統を感じられる発表や様々な文化活動を、みて・きいて・体験することができます。また、男女共同参画や国際交流に関する団体の参加、障害者福祉施設の出店や発表など、様々な壁を取り除くことを目指す内容もあります。会場は専用駐車場や障害者用トイレを完備し、ホールには車いす用の観客席もあります。
107	2018/1/4	第17回やまなし県民文化祭 ジュニアコンサート	山梨県	2018/2/25	甲斐市双葉ふれあい文化館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、ジュニアコンサートを開催します。このコンサートは、クラシック音楽の分野において、担い手育成や活動の活性化を促すとともに、音楽の素晴らしさを共有する事業です。バリアフリーの施設を利用しており、障害のある方も健常者も、誰しもが楽しめるイベントを作ります。
108	2017/12/11	第17回やまなし県民文化祭 総合展示	山梨県、やまなし県民文化祭実行委員会	2018/3/2 ～ 2018/3/6	山梨県立図書館イベントスペース	山梨県では、「くらしに文化が根付くやまなし」を推進するため、多くの人々の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭を開催しているが、その一環として、美術・書道・写真・華道・フラワーデザイン・ハンドクラフトの各分野で指導的な立場で活躍する県内作家約100人の作品を一堂に会し展示する。 展示会場は、甲府駅、バスタークニナルが近くにある県立図書館の一階であり、高齢者、障がい者にとっても立ち寄り易い施設であり、幅広い層の多くの鑑賞者が来場することが期待できる。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
109	2017/9/26	甲府市民吹奏楽団設立50周年記念演奏会	甲府市民吹奏楽団	2018/3/4	コラニー文化ホール (山梨県立県民文化ホール)	生涯学習の推進及び音楽文化の向上、青少年の情操の育成や吹奏楽の普及発展への貢献を目的に昭和42年(1967年)に設立され、社会人による吹奏楽団としては県内で最も長く活動している甲府市民吹奏楽団は、平成29年度に設立50周年を迎えます。これを記念し、著名な作曲家に山梨県(富士の国)の魅力を表現した作品を委嘱すると共に、その初演を主な内容とした演奏会を、障害者にとってもバリアフリーの環境で開催することにより、地域の音楽文化の更なる振興と言語の壁を取り除き音楽を通じて日本文化の魅力、文化の発信を図ります。 会場はバリアフリー化されていますので、車いすの方も安心してお越し頂けます。
110	2017/10/2	県立考古博物館 考古博物館de春まつり	山梨県	2018/3/4	山梨県立考古博物館 エントランスホール・ピロティー	山梨県立考古博物館では、春恒例のイベント「考古博物館de春まつり」を開催します。考古博物館の展示を観覧しながら、原始・古代にちなんだいろいろなワークショップやクイズラリーなどを体験できるほか、試食なども開催いたします(詳細は企画中)。今回もアトラクション盛りだくさんの考古博物館で楽しい春の休日を満喫しませんか? なお、会場となる博物館内及び前庭はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧・参加できる環境となっています。
111	2018/1/11	第17回やまなし県民文化祭 総合舞台 いのちつなぐ	山梨県	2018/3/4	コラニー文化ホール	山梨県は、「暮らしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、総合舞台を開催します。総合舞台は各部門の芸術性が融合された、県民の手で創り上げる総合的な舞台芸術です。舞台芸術の担い手育成や活性化を促すとともに、舞台芸術の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
112	2018/2/15	第17回やまなし県民文化祭 やまなしフレッシュコンサート(第6回)	山梨県	2018/3/4	コラニー文化ホール 県民ロビー(ミルケ 県民ステージ)	文化芸術活動に取り組む若者に発表の場を提供し、技術の向上と文化芸術の担い手としての育成を図るとともに、若い演奏者の発表を身近で鑑賞し、多くの県民に気軽に文化に親しんでもらうことにより、文化芸術の振興を図ることを目的として、フレッシュコンサートを開催する。年6回開催の最終回であり、今回は、管打楽器のコンテストの参加者を中心に、中学生から社会人まで幅広い出演者で構成し、演奏楽器も、マリンバ、クラリネット、金管楽器と多彩な内容となっている。 会場は、バリアフリー化されており、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめるコンサートである。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
113	2017/9/26	ミュージカル シンデレラ～ねずみたちのプリンセス～	アドブレーン・共立・NTT-F共同事業体	2018/3/10 ～ 2018/3/11	コラニー文化ホール (山梨県立県民文化ホール)	山梨県立県民文化ホールと当県にゆかりあるステージアーティスト制作によるオリジナルミュージカルの公演。 子ども、大人、外国人など年齢、国籍関係なく人気を誇る名作ファンタジーを声楽家、俳優、ダンサーなど異なるジャンルのアーティストが集い、お互いのスキルを活かしながら製作しています。 当県独自のステージ文化の形成と発信を目指しています。 出演者には、小学生から大人までが参加。 また、入場については、児童、障害者、高齢者分け隔てなく入場可能です。 (入場料がかかります。) 会場はバリアフリー化されているため、車いすの方も安心してお越し頂けます。
114	2017/9/28	県埋蔵文化財センター 山梨の遺跡発掘展2018	山梨県	2018/3/10 ～ 2018/4/8	山梨県立考古博物館 特別展示室	県埋蔵文化財センターでは、県内で行われた発掘調査の成果をご紹介する企画展「山梨の遺跡発掘展2018」を開催いたします。今回の展示では、平成29年度に県埋蔵文化財センターをはじめ市町村教育委員会によって県内各地で行われる発掘調査や整理作業で得られる考古学の最新情報を、出土する考古資料や写真パネルを使ってわかりやすく紹介いたします。この機会にぜひ、最新の調査・研究成果をご覧ください。おおぜいの皆様のご来館をお待ちしております。詳しくは山梨県埋蔵文化財センターホームページをご覧ください。なお、会場となる考古博物館内はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧できる環境となっております。
115	2017/9/21	オルケスタ・フェニックス 第13回定期演奏会	マンドリン・グランド・オーケストラ「オルケスタ・フェニックス」	2018/3/11	コラニー文化ホール (山梨県立県民文化ホール)	団体創設理念「心に響く演奏活動の実践による社会貢献」に基づき、地域住民の文化活動への参加と交流の機会を創出するため、第13回定期演奏会を開催します。このコンサートはアマチュア及びプロの交流演奏などを通じて、音楽を愛好する方々の繋がりを深め、音楽の素晴らしさを共有し、楽器演奏の扱い手育成を図ると共に、地域住民に音楽に親しむ機会を提供する、地域の力で日本文化の魅力を発信する事業です。コンサートの出演者は20代から70代の幅広い世代であり、また会場はバリアフリーで、障害者健常者を問わず、誰もが楽しめるコンサートを作り上げます。 〈演奏予定曲〉 【第Ⅰ部マンドリン・オリジナル／クラシック】白鳥の湖から「情景」・悠久の翔・雪～ロマンツアとボレロ・交響詩「甲斐水明」 【第Ⅱ部オルフェ特選ポップス】You raise me up・ジェラシー（タンゴ）・花は咲く・ちょんまげメドレー（TV時代劇）・栄光への脱出 【第Ⅲ部企画ステージ「母へのラブレター」】おかあさん・東京だヨおっかさん・マンマ・無縁坂・秋桜・幻想交響詩「かあさんの歌」

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
116	2017/10/6	県立博物館 芳年～激動の時代を生きた鬼才浮世絵師～	山梨県	2018/3/17 ～ 2018/5/14	山梨県立博物館 企画展示室	月岡芳年(つきおか よしとし)は、江戸から明治へと急激に変遷する時代に活躍した浮世絵師であり、近年では海外からも人気の高い絵師の一人です。浮世絵の需要が失われつつあった明治期に最も大成した絵師であるとともに、「最後の浮世絵師」とまで称されている芳年は、他の絵師の作品や洋風画に關しても積極的な研究態度を示すとともに、「血みどろ絵」とも称される無残絵から美人画、風俗画に至るまで近代日本の世相を映した非常に幅広い画題を手掛けています。企画展「芳年」では、近年再評価され注目を集める芳年の作品を、その初期から晩年作まで総覧的に集め、変わりゆく日本の時代光景とともに紹介します。なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。
117	2019/3/11	ジュニアオーケストラ2019育成＆定期演奏会	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2018/4/1 ～ 2019/3/25	コラニー文化ホール	育成プロジェクトは、県内の小中高校生が在籍し、年間を通して積極的に県内の演奏会に参加しています。夏の「青少年国際音楽祭」では、海外から参加するジュニアオーケストラと異文化の交流を重ねています。秋は、ウィーン木管五重奏団を招聘し、超一流の音楽家から技術を学びながら、一緒に演奏する「ウィーンからの贈り物」、「第30回甲府市交響楽団」などに参加します。 1年の総仕上げとして、3月24日に開催する定期演奏会は、ヨーロッパ等で精力的に活動されている、ハインツ・ハウノルド氏をお迎えし、単に共演するだけではなく、音楽の都「ウィーン」の音楽家が持つトップ奏者としての高い技術を、少しでも多く吸収させる機会とします。 なお、会場のコラニー文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能です。
118	2018/3/5	信玄公祭り	山梨県 信玄公祭り実行委員会	2018/4/6 ～ 2018/4/8	甲府駅周辺、舞鶴城公園	信玄公祭りは、昭和45年の第1回開催以来、平成29年には46回目を迎えた山梨県最大の集客を誇る祭りです。戦国時代の英雄、武田信玄公の遺徳を偲び、信玄公の命日である4月上旬の桜咲く中で毎年開催されます。祭りのハイライトは約1,500人の甲冑武者が甲府市中心街を行進する「甲州軍団出陣」で、「侍の最大集合記録」としてギネス認定されています。その他にも3日間にわたり周辺で様々な催しが行われます。 近年は訪日外国人の姿も増えていることから、外国人向け案内所の拡充や通訳ボランティアの配置、英語でのアナウンスや外国人のパレード飛び入り参加などの取り組みを実施しています。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
119	2018/1/31	まなびい交流俱乐部「金デ継グ」	山梨県	2018/4/20 ～ 2018/6/8	山梨県生涯学習推進センター 交流室	<p>現在、食やファッショ、日常雑貨に至るまでファスト文化が横行し、壊れたもの、古くなったものは捨てて、新しいものを手に入れることができます。</p> <p>一方で、古来日本には、壊れた器を漆で継ぎ、継ぎ目を金や銀などで飾る「金継ぎ」という独自の修繕法があります。それは、日本人の持つ“もったいない”という独特的の精神と、修繕後の継ぎ目を“景色”と称し、その趣を楽しむ独特の美意識から生まれた伝統文化です。</p> <p>本講座では、金継ぎを通して、現代人が忘れていたりいる「物を大切にする心」を養うとともに、日本の伝統技法に触れる機会とします。</p> <p>※講座の開催場所の山梨県生涯学習推進センターは、バリアフリー化されており、車いすの方でも気軽に越しいただけます。</p>
120	2017/12/14	フルートアンサンブル コンサート 3人のフルート奏者による アンサンブルの楽しみVo.7	フルートアンサンブル アウラ	2018/4/28	甲府市総合市民会館 芸術ホール	<p>山梨県に根付いた演奏活動を続けているフルーティスト金井もとみ、原田雅子、市川治美の三名によるフルートアンサンブル アウラ。これまでの6年間で6回の演奏会を企画し、すべてバリアフリーの会場(甲府市総合市民会館芸術ホール、県立図書館多目的ホール、かいじコンツェルトハウス)で開催、今回も同様に使用する。観客の皆様に(視覚に障害がある方にも)広く音楽の造詣を深めていただくため、ナビゲーターの声による曲目解説及び楽器紹介を行っている。過去の演奏曲目には日本の唱歌・童謡のアレンジ曲も多く含まれており、今回はフルート三重奏とゲストのソプラノ川口聖加氏、テノール芦澤真一氏、ピアノ後藤智美氏によるコラボレーションで、日本歌曲なども演奏する予定。</p>
121	2018/4/27	県立文学館 特設展「生誕120年 井伏鱒二展 旅好き 釣り好き 温泉好き」	山梨県	2018/4/28 ～ 2018/6/17	山梨県立文学館 展示室C	<p>昭和期の日本文学を代表する作家であり、「山椒魚」「ジョン万次郎漂流記」「黒い雨」などの名作を残した井伏鱒二(一八九八～一九九三 広島県生まれ)の生誕一二〇年を記念して、井伏が山梨各地に残した足跡や、飯田蛇笏・龍太親子との交流を紹介する展覧会です。下部温泉、増富温泉、疎開先の甲府など、井伏が訪れた作品の舞台となった地や、飯田蛇笏・龍太親子との交流を、原稿、書簡、書画などを中心にたどり紹介します。なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。</p>
122	2018/1/31	生涯学習講座「日本の文化再発見 盆栽—BONSAIの魅力—」	山梨県	2018/5/12 ～ 2018/5/19	山梨県生涯学習推進センター 交流室	<p>近年、海外で注目されている「盆栽=BONSAI」は、東洋的な神秘さとアートとしての高い芸術性を備えたものとして欧米で評価されています。最近は日本においても山野草や小品(しょうひん)盆栽を楽しむ若者や女性の増加など愛好者層は幅広くなってきています。本講座は静かなブーム「盆栽」の魅力について、講師に県内在住の盆栽芸術家を招き、わずかな空間に秘められた壮大な自然美を表現する盆栽の見方などや、初心者でも簡単にできるミニ盆栽を実際につくり、基礎管理である用土・水やり・置き場所などや手入れ法について学びます。</p> <p>本講座を開催する会場はバリアフリー化されており、障害をお持ちの方でも気軽に越しいただけます。</p>

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
123	2018/5/24	富塚晴夫写真展「富士きよらなる」	四季の杜おしの公園 岡田紅陽写真美術館・小池邦夫絵手紙美術館	2018/5/23 ～ 2018/7/12	岡田紅陽写真美術館企画展示ホール	写真家 富塚晴夫氏は、1986年から山中湖に住み、富士山とその自然と共に暮らしています。しかし、それ以前はアメリカで17年間広告写真に携わり、ハリウッドの著名人等を撮影していました。華やかな都会生活から一転、30年に渡る自然一体生活の中で見てきた富士の姿とは。これまでに富塚氏が撮影した富士山作品の集大成となる展覧会です。 また、当館はバリアフリーとなっているため車椅子をご利用のお客様にも安心してご観覧頂けます。
124	2018/4/11	県立博物館 山梨の明治—新しい時代の幕開け	山梨県	2018/5/26 ～ 2018/6/26	山梨県立博物館企画展示室	2018年は、明治元年(1868)に山梨県が成立してから150年を迎える年となります。この展覧会では山梨にとって「明治」とはどんな時代だったのかに迫ります。西洋文化の訪れもあり、工業化が進んだ時でもあった時代。生活や社会が変化していくなかで、明治の人々は多くの課題に取り組んでいました。本展覧会では、私たちの社会の基礎が築かれた明治の姿と人々を振り返り、これからの時代を築いていくヒントを見つけることを目的とします。なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。
125	2018/6/1	平成30年山梨県俳句大会	山梨県文化協会連合会	2018/6/1 ～ 2018/10/14	山梨県生涯学習推進センター・交流室	広く一般県民を対象に俳句作品を募集し、俳句を通して交流する機会を作る。高校生の参加を無料とし、若年層にも俳句づくりの楽しさを知ってもらい、俳句人口の拡大を図る。 応募規定:五句一組(高校生以上の山梨県内在住者に限る) 参加料:一組2,000円 募集期間:平成30年6月1日～7月20日 大会開催日:平成30年10月14日 表彰:大会会長賞、知事賞、県議会議長賞、高校生特別賞等 ※大会会場は、バリアフリー化されており、車椅子の方もお気軽にお越しいただけます。
126	2018/2/1	第5回やまなしオカリナふれあいコンサート	山梨オカリナ連盟	2018/6/30	コラニー文化ホール 小ホール	子供から高齢者まで楽しめるオカリナが音楽文化の振興、生涯学習、地域での街づくりや活性化につながる思いで、その素晴らしさを広めていくための活動をしています。当コンサートを鑑賞してオカリナを習い始めた人も多く、日本の風土に似あうオカリナの上で奏でる音色を楽しんでいただいています。 毎回全国公募で集まったオカリナ愛好家の演奏と、今回は当オカリナ連盟の顧問で、世界各地で演奏や指導者として活躍し、オカリナを世界的に発信している大沢聰氏を迎えてのスペシャルステージになります。 会場はバリアフリーになっており、車椅子の方は係員がご案内いたします。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
127	2018/6/11	県立文学館 特設展「童話の花束 子どもたちへの贈り物」	山梨県	2018/7/14 ～ 2018/8/26	山梨県立文学館 展示室C	児童文学雑誌「赤い鳥」に「蜘蛛の糸」を発表した芥川龍之介、「赤毛のアン」の翻訳で知られる村岡花子、少年少女に多くの歴史読み物を執筆した前田晁、「お母さん童話」で知られる徳永寿美子、動物を主人公にした読み物で活躍した大黒克彦、アンデルセン童話の翻訳家矢崎源九郎など、大正から昭和期に活躍した山梨ゆかりの作家たちの児童文学作品を紹介します。なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。
128	2018/4/11	県立博物館 誕生50周年 リカちゃん展	山梨県	2018/7/14 ～ 2018/9/3	山梨県立博物館 企画展示室	リカちゃんが誕生した1967年は、一般家庭が家電の「三種の神器」に加え、カラーテレビ・車・クーラー等に手が届くようになり、経済的にも余裕ができた頃です。リカちゃんの世界観は移り変わる時代と連動し、ファッショングや住宅事情、家族構成や世相、価値観を反映してきました。展覧会では、モデルチェンジを重ねてきた歴代のドールやハウス、様々な着せ替えファッショング等を展示します。祖母・母・娘の3世代にわたって紡がれてきた少女たちの夢の世界と、映し出される日本の50年の変化を振り返ります。なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。
129	2018/4/11	県立博物館 時代を語る玩具たち	山梨県	2018/7/14 ～ 2018/9/3	山梨県立博物館 常設展示室	リカちゃん展の開催にあわせ、リカちゃん等の着せ替え人形や「超合金」等のロボット人形、あるいはそれらにまつわるグッズとともに、山梨における主として昭和40年代以降のくらしや社会、風俗習慣の変遷を振り返る展示します。ドール等は、それらにまつわるエピソードとあわせて広く県民から募集する。展示では、山梨県内の昭和時代の写真(内田宏氏撮影)や当時の社会や風俗を記したパネルとともに紹介していきます。なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。
130	2018/7/10	高砂淳二写真展「Dear Earth」	四季の杜おしの公園 岡田紅陽写真美術館・小池邦夫絵手紙美術館	2018/7/14 ～ 2018/9/17	岡田紅陽写真美術館 企画展示ホール	自然写真家 高砂淳二氏は世界中の国々を訪れ、海の中から、虹、生き物、風景、夜空まで地球全体をフィールドに撮影活動を行っています。高砂氏が撮影した世界中の美景・絶景の中から選りすぐりの作品を展示いたします。 当館はバリアフリーとなっているため車椅子をご利用のお客様にも安心してご見学頂けます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
131	2018/5/29	生涯学習支援事業「職業体験講座」やまなしの匠	山梨県	2018/7/30 ～ 2018/8/6	山梨県防災新館1階 やまなしプラザ、豊川手漉和紙工房	山梨県では、卓越した技能を持ち、その道の第一人者かつ、他の模範と認められる方に対して「やまなしの名工」の名が送られます。その分野は非常に多岐に渡っており、山梨の伝統産業に携わる方々も多く受賞されています。しかし、伝統技術を習得するまでに時間がかかることや、人口流出によってその技術が失われていく可能性があります。本講座は、小・中学生を対象に、職業観の育成や将来の職業を展望するきっかけを提供するとともに、職人の方々から直接指導を受ける中で、県内の優れた伝統産業に興味関心をもっていただき、その継承に繋げることを目的とします。 本講座を開催する会場はバリアフリー化されており、障害をお持ちの方でも気軽にお越しいただけます。
132	2018/6/1	第40回山梨県短歌大会	山梨県文化協会連合会	2018/8/1 ～ 2018/11/29	山梨県立図書館・多目的ホール	短歌の創作活動の活発化と、県内の短歌愛好者の交流と親睦を図り、本県の短歌文学の振興に努めることを目的とする。 応募規定：1人3首(未発表作品に限る) 参加料：2,000円(作品集代込み) 募集期間：平成30年8月1日～9月10日 大会開催日：平成30年11月29日 選奨：大会長賞、知事賞、県議会議長賞等 選評・講演：三枝浩樹氏(歌誌「沃野」代表、現代歌人協会・日本歌人クラブ会員、山梨県歌人協会会長) ※大会会場は、バリアフリー化されており、車椅子の方もお気軽にお越しいただけます。
133	2018/5/28	桜座Labo Festa	有限会社タツノプランニング (甲府桜座)	2018/8/25	甲府桜座	甲府や山梨県の地域振興や連携はもとより、世界的に最先端を歩むアーティストの紹介、伝統に基づいた日本ならではの心の表現など、テーマを掲げ、現状を再認識しながら、将来に向けて歩むべき音楽の方向性を築き上げていきます。 今堀達雄(ギタリスト・作曲家)が、アニメや演劇など判り易い作品を音楽ライブ用に編集して演奏し、未来のスタンダードを模索します。 なお、障害のある方でも観覧可能な会場となっております。
134	2018/8/17	第21回山梨県障害者文化展	山梨県	2018/8/30 ～ 2018/9/3	山交百貨店5階催事場	障害をもつ人たちの日頃の芸術文化活動の成果を示す作品や、趣味や技術を活かした作品、リハビリテーション活動の中で作成した作品を展示することにより、県民の障害と障害者福祉に対する理解を深め、障害をもつ人が障害を克服し、自立と社会参加への意欲を高めることを目的としています。 ※開催場所はバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
135	2018/8/1	ふるさと時代祭り(八朔祭)	ふるさと時代祭り実行委員会	2018/8/31 ～ 2018/9/1	都留市立谷村第一小学校(メイン会場) 及び学校周辺の沿道	城下町都留の秋を彩る「八朔祭」は、生出(おいで)神社の例祭として、江戸時代より連綿と受け継がれている。総勢130名もの市民が参加する大行列は農民たちが秋元家三代72年間の藩政に対する感謝の気持ちを、大行列に仕立て上げたといわれている。 祭りを華やかに彩る四台の八朔屋台は、江戸時代の文化年間に製作されたもので、葛飾北斎や鳥文齋藤原栄之などの有名な浮世絵師の手による飾り幕で豪華に飾られ、関東の屈指の屋台とも言われている。 メイン会場はバリアフリー化しており、車いすの方も来場可能。また、英語併記のポスターを作成し、当日は最寄駅に英語対応の案内所を設置する。
136	2018/8/17	第5回山梨県障害者芸術・文化祭	山梨県	2018/8/31 ～ 2018/9/1	山梨県防災新館「やまなしプラザ」	平成25年12月に開催した「第13回全国障害者芸術・文化祭やまなし大会」の盛り上がりを一過性のものとせず、将来につなげていくことを目的に、平成26年から「山梨県障害者芸術・文化祭」を開催しており、今回が第5回目となります。 障害者の芸術及び文化活動への参加を通じて、全ての障害者の生活を豊かにするとともに、県民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的としています。 ※開催場所はバリアフリー化されておりますので、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
137	2018/8/29	第18回やまなし県民文化祭 音楽祭	山梨県・やまなし県民文化祭実行委員会	2018/9/2	コラニー文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、音楽祭を開催します。この音楽祭は、クラシック音楽の分野において、扱い手育成や音楽活動の活性化を促すとともに、音楽の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、多くの出演を予定しています。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
138	2018/7/2	第10回国際ジャズオーケストラフェスティバル	NPO法人 日本学生スポーツ・音楽振興協議会	2018/9/6 ～ 2018/9/8	河口湖ステラシアター	国内・海外の大学・小中高校で「吹奏楽」や「ジャズ」などの音楽に親しみ、日々一生懸命に演奏活動や練習に励んでいる小学生・中学生・高校生・大学生に、その成果を発表していただきます。 演奏テクニックやパフォーマンスで優劣を競うのではなく、この大会での演奏と審査員からの講評をお聞き頂き、今後の「ジャズ」演奏や練習に役立てていただきたいと思います。 なお、会場はバリアフリー対応となっており、障がいのある方もご来場いただけます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
139	2018/7/2	第2回フジアカペラフェスティバル	NPO法人 日本学生スポーツ・音楽振興協議会	2018/9/8 ～ 2018/9/9	富士急ハイランド 河口湖ステラシアター	日本の象徴である「富士山」の麓に位置する河口湖を舞台に、日本だけでなくアジア諸国から集まる、今までなかった国際的なアカペラ公式イベントを開催して、国際交流を通じた日本のアカペラ発展・普及を目的とします。 なお、会場はバリアフリー対応となっており、障がいのある方もご来場いただけます。 また、外国人向けに、英語版HPを作成しております。
140	2018/7/11	生涯学習講座 「寄席芸能の愉しみ」	山梨県	2018/9/30	山梨県生涯学習推進センター 交流室	寄席は、江戸初期に神社や寺院の境内の一部を借りて開かれたことが興りと言われ、専門的な寄席が開かれたのは、寛政10年、初代・三笑亭可樂によるとされている。明治に入ると三遊亭圓朝をはじめ、音曲、手妻(手品)、太神樂などの芸人たちによって新しい時代の大衆芸能が創られ、以降、昭和初期に活動写真が普及するまで大衆娯楽の殿堂として多くの人々でにぎわった。現在東京には4軒の寄席が残っているが、長い間の不振を乗り越え、若い世代を巻き込みながら文化発信の新たな拠点となっている。本講座は、寄席芸能の魅力を実際の芸を楽しみながら学ぶ機会とします。 講師:琴音家甘魚(ことねや かんぎょ)、紫紺亭圓夢(しこんてい えんむ) 開催日時:平成30年9月30日(日)14:00～15:10 会場:山梨県生涯学習推進センター交流室 ※講座の開催場所はバリアフリー化されておりますので、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
141	2018/7/25	山梨学講座 やまなし織物紀行	山梨県	2018/10/2	山梨県生涯学習推進センター 交流室	山梨県の織物は独特の光沢や風合いで知られる「甲斐絹(かいき)」をルーツとしており、全国でも有数の織物産地です。特に郡内地域の織物は江戸時代から高級織物として知られるようになり、現在でも甲斐絹の伝統技術を受け継ぎ、織物生産が行われています。本講座では、代表的な地場産業の一つと言える山梨の織物について、その歴史や伝統技術、新しい動きについて学びます。 開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
142	2018/6/13	第13回 小池邦夫絵手紙美術館 全国絵手紙公募展	四季の杜おしの公園 岡田紅陽写真美術館・小池邦夫絵手紙美術館	2018/10/3 ～ 2018/12/24	岡田紅陽写真美術館企画展示ホール	全国一般からテーマに沿った絵手紙を募集し、応募絵手紙全てを展示します。 13回目となる今年のテーマは「雑草」です。邪魔者扱いされがちな雑草しかし、「雑草魂」と言われるように、どのような環境でも育つ生命力は、苦境にあってもめげない事の喻になっています。雑草魂を發揮した体験の他、名前は知らないけれど気になる雑草、好きな雑草、憎らしい雑草などを絵手紙したものを、8/8まで全国より募り、10/3～12/24まで全ての応募作品(規定外を除く)を展示いたします。 また、当館はバリアフリーとなっているため車椅子をご利用のお客様にも安心してご観学頂けます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
143	2018/9/28	ハケ岳音楽祭 in Yamanashi	ハケ岳音楽祭運営委員会	2018/10/8	ハケ岳やまびこホール	<p>プロの音楽家とアマチュアの音楽愛好家が自然豊かなハケ岳南麓で音楽を通じて交流を深め学びあいながら日本人の協調性を活かし芸術性の高い演奏を目指します。コンサート来場者に普段あまり聞く機会のないオーケストラ＆合唱の生演奏を堪能していただき、広くクラシック音楽の普及を目指し、ハケ岳南麓地域の芸術文化振興に貢献しています。</p> <p>技術や年齢、言語を超えた出会いや発見を通じクラシック音楽の魅力を共有します。楽譜は世界共通の言語です。(英語対応できるスタッフがいます。)</p> <p>会場はバリアフリー化されており、障がいのある方も、ぜひご来場ください。</p>
144	2018/6/26	山梨学講座 甲斐金山と「甲州金」制度の確立	山梨県	2018/10/11 ～ 2018/10/13	山梨県生涯学習推進センター交流室 甲斐黄金村・湯之奥金山博物館	<p>山梨県内には、黒川金山跡、湯之奥金山跡があります。黒川金山は、甲州金を流通させた武田信玄の金山と考えられており、三十数ヵ所の坑口、精錬場跡などが確認され、最盛期には黒川千軒と呼ばれる鉱山町が成立していました。湯之奥金山は、戦国時代に河内地方を支配していた穴山氏によって開かれたといわれ、歴史的、学術的にも価値が高いことが近年証明されています。</p> <p>本講座では、甲斐金山の発達と、武田氏が導入し、日本で初めて体系的に整備された貨幣制度といわれる「甲州金」について学ぶ機会とします。</p> <p>開催場所の山梨県生涯学習推進センター、甲斐黄金村・湯之奥金山博物館はバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。</p>
145	2018/6/21	ポール・ラッシュ祭～ハケ岳カンティフェア～2018	ポール・ラッシュ祭～ハケ岳カンティフェア～実行委員会	2018/10/13 ～ 2018/10/14	清泉寮前広場	<p>清里の父ポール・ラッシュ博士を顕彰し、その精神を汲んで国際交流の拠点づくりを通した広域的な地域振興を図ることを目的としております。博士は、不屈のフロンティア精神と崇高なボランティア精神を発揮して、ハケ岳・清里を拠点に、戦後日本の復興と民主化にその生涯を捧げました。また、このお祭りを開催し「明日への希望」を持って厳しい現実に挑戦する全ての人々を励ますために始めました。博士亡き後、私たちは博士に感謝して、収穫に感謝して、「清里宣言」「ハケ岳宣言」に基づいて国境を越えた人々と交流を深めて、人から人へ繋ぎあう高原文化として、人々の結びつきを強めるために開きます。</p> <p>来場する外国人にとって、言語の壁を取り除くことができるよう、英語版のパンフレットも用意する。</p>
146	2018/4/11	県立博物館 文字が語る 古代甲斐国	山梨県	2018/10/13 ～ 2018/12/3	山梨県立博物館 企画展示室	<p>近年の日本古代史研究は、各地で発掘される遺跡や文字史料によって、これまでにない研究成果が相次いで発表されています。当館の平川南名譽館長は、長年にわたり出土文字史料を中心とした古代史研究を牽引してきた第一人者であり、甲斐国古代史の研究も精力的に進めるとともに、当館での「館長トーク」や山梨日日新聞での連載「古代史の窓」などを通して、広く県民にその成果を発信してきました。本展では、平川館長の研究によって明らかになってきた、古代甲斐国姿を多角的に紹介いたします。また平成20年より継続している、韓国・国立清州博物館との学術交流による成果の一部も紹介いたします。なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。</p>

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
147	2018/10/4	第18回やまなし県民文化祭 民謡民舞フェスティバル	山梨県	2018/10/14	コラニー文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、民謡民舞フェスティバルを開催します。このフェスティバルは、伝統音楽である民謡民舞の分野において、担い手育成や民謡民舞活動の活性化を促すとともに、民謡民舞の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、誰もが楽しめるイベントを作り上げます。
148	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 商業部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/10/16	ホテルクラウンパレス甲府	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。商業系の高校で発表をおこなう英語スピーチコンテストの会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
149	2018/5/30	第37回県下川柳塩山大会	甲州市塩山文化協会川柳部	2018/10/21	甲州市民文化会館	県下川柳愛好者が、作品の腕を競うと共に相互の親睦を図り、川柳文化の向上を目指すことを目的とします。 事前の申し込みは必要なく、参加希望者は当日会場へ集合し受付となります。 宿題は「志」「方」「野」の3題を3句と謝選「山」を1句投句し、選者7人により選と披講を行います。 なお、会場はバリアフリーとなっており、障害のある方もお気軽にご来場いただけます。
150	2018/10/4	第18回やまなし県民文化祭 邦楽部門公演会	山梨県	2018/10/21	コラニー文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、邦楽部門公演会を開催します。この公演会は、伝統音楽である邦楽の分野において、担い手育成や邦楽活動の活性化を促すとともに、邦楽の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、多くの出演を予定しています。会場はバリアフリーの会場を使用し、誰もが楽しめるイベントを作り上げます。
151	2018/8/22	りんどうの里美術展	りんどうの里美術会	2018/10/22 ～ 2018/10/29	上野原市庁舎展示室	上野原市在住あるいは出身さんにゆかりの深い美術工芸家の作品を一堂に集めて展示し上野原市民に広く紹介しようとするものであります。参加する芸術家はそれぞれの分野において国内外で活動している方々であり、特に、洋画の降矢組人氏、版画家の河内成幸氏は上野原市の観光大使を務めており本展示会の中心として毎回大作を出品していただいています。また、すでに故人となられた方も参加対象にしておりその作品は本市の文化的遺産として市民に紹介しています。 なお、会場はバリアフリー化されており、障害者、高齢者も安心してご来場いただけます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
152	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 茶道部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/10/26	山梨県立文学館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。茶道を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
153	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 器楽管弦樂部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/10/27	山梨県立県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。器楽管弦樂を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
154	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 JRC部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/10/30	山梨県赤十字センター	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。JRCの研究発表を開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
155	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 社会科学部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/10/30	山梨県立日川高等学校	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。社会科学を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
156	2018/9/6	山梨学講座 やまなし地域探訪「やまなしの住まい」	山梨県	2018/10/30 ～ 2018/11/6	山梨県生涯学習推進センター交流室	<p>山梨県には「突き上げ屋根」や「かぶと造り」と呼ばれる屋根をもつ民家が現在も多数残っています。“民家”はその土地の歴史、文化、気候・風土、産業、生活様式などと深く関わっており、いわば山梨の歴史がたくさん詰まった“宝箱”です。一方で、暮らしの変化に合わせて多様な住まいが建設されるようになってきました。</p> <p>本講座では、山梨県の“住まい”や“民家”にはどのような特徴、工夫、歴史があるのか、他地域との比較を交えながら学ぶとともに、暮らしを支え、家族の憩いの場でもある“住まい”について改めて考える講座となっています。</p> <p>開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽に越しいただけます。</p>

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
157	2018/8/22	第44回市民文化祭	上野原市文化協会	2018/11/2 ～ 2018/11/4	上野原市文化ホール	<p>上野原市文化協会に所属する28団体が日頃の練習の成果を作品展示と文化ホールの舞台で発表するとともに、こどもから高齢者まで、広く一般市民が参加します。</p> <p>本会の上野原吹奏楽団が中心となって市内のすべての吹奏楽団が参加して上野原吹奏楽フェスティバルが開催されています。</p> <p>このように本市民文化祭は文化協会の基本理念である「ひろげよう みんなでつくる 文化的輪」を実践する証であります。</p> <p>なお、会場はバリアフリー化されており、障害者、高齢者でも安心してご来場いただけます。</p>
158	2018/7/5	甲府・開府五百年記念舞踊会	甲府市教育委員会	2018/11/3	甲府市総合市民会館	<p>平成31年に迎える「こうふ開府500年」を記念して、甲府大使である市川右若氏ほか歌舞伎俳優を招聘し本市で歌舞伎舞踊を開催することで、記念すべき年への機運を高めるとともに、地元では日頃観劇する機会の少ない、日本の代表的な伝統芸能ひとつであり、無形文化遺産としても認定されている歌舞伎公演を通じて、郷土愛の醸成を図ります。</p> <p>会場は、バリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者を問わず、誰もが楽しめる舞台を作り上げます。</p>
159	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 吹奏楽部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/3	山梨県立県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。吹奏楽を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
160	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 合唱部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/4	甲州市民文化会館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。合唱を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
161	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 鄕土芸能部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/4	甲斐市双葉ふれあい文化館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。郷土芸能を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
162	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 放送部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/4	山梨県立図書館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。放送を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
163	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 将棋部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/4	山梨県立山梨高等学校	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。将棋を開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
164	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 自然科学部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/4	山梨県立甲府東高等学校	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。自然科学を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
165	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 日本音楽部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/6	山梨県立県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。日本音楽を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
166	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 グランドステージ	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/8	山梨県立県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。グランドステージを開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
167	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 パレード	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/8	山梨県庁	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。パレードを開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
168	2018/11/2	第18回やまなし県民文化祭 洋舞公演・ダンスフェスティバル	山梨県	2018/11/10	コラニー文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、洋舞公演・ダンスフェスティバルを開催します。このフェスティバルは、洋舞分野において、担い手育成や洋舞活動の活性化を促すとともに、洋舞の素晴らしさを共有する事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰でも楽しめるイベントを作り上げます。
169	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 圷碁部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/10 ～ 2018/11/11	山梨県立甲府西高等学校	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。囲碁を開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
170	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 美術・工芸部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/14 ～ 2018/11/20	山梨県立美術館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。美術・工芸作品を展示する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
171	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 書道部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/14 ～ 2018/11/20	山梨県立美術館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。書道作品を展示する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
172	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 写真部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/14 ～ 2018/11/20	山梨県立美術館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。写真を展示する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
173	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 家庭部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/16	山梨県立甲府工業高等学校	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。家庭の研究発表をする会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
174	2018/10/30	富士山世界遺産センター 世界遺産富士山講座	山梨県立富士山世界遺産センター	2018/11/17 ～ 2019/3/16	山梨県立富士山世界遺産センター 北館 2階 研修室	富士山世界遺産センターでは、世界遺産富士山の歴史・文化・自然について調査・研究を行い、その成果を新たな富士山の魅力をして紹介します。 ※各回13:30～15:30を予定 11/17(土) 山中湖畔の虚子山荘をめぐる俳人たち 高室有子 氏(山梨県立文学館学芸幹) 1/19(土) 御中道の調査(仮) 伊藤昌光 氏(元富士宮市教育委員会学芸員) 3/16(土) 富士山の信仰(仮) 堀内 真 氏(山梨県立富士山世界遺産センター) なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。
175	2018/10/16	山梨学講座 “甲斐父”武田信虎の時代	山梨県	2018/11/20 ～ 2018/12/18	山梨県生涯学習推進センター交流室	武田信虎は、有力土豪層が割拠して乱国となっていた甲斐を統一し、甲府の城下町を開創するなど画期的な政策を推し進め、戦国大名・武田氏の基盤を築いた人物です。 今回、開府500年を迎えるにあたり、武田信虎にスポットをあて改めて学ぶ機会とします。 開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽に越しいただけます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
176	2018/10/5	山梨学講座 Made in やまなし	山梨県	2018/11/21 ～ 2019/1/25	山梨県生涯学習推進センター交流室	山梨県内の特産品の「ミネラルウォーター」「やまなしジビエ」「甲斐サーモンレッド」「甲州ワイン」について学ぶことにより理解を深め、県内の経済の活性化を図るとともに、その魅力を実感し、郷土愛の醸成を図ることを目的としています。また、実際に試食・試飲を行い、魅力を再認識する機会とします。開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽に越しいただけます。
177	2018/10/15	第39回山梨県高等学校芸術文化祭 演劇部門	山梨県高等学校文化連盟	2018/11/22 ～ 2018/11/24	山梨県立県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。演劇を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
178	2018/11/2	第18回やまなし県民文化祭 太鼓部門公演会	山梨県	2018/11/25	コラニー文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、太鼓部門公演会を開催します。この部門公演会では太鼓の分野において、担い手育成や太鼓活動の活性化を促すとともに、太鼓の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰でも楽しめるイベントを作り上げます。
179	2018/10/30	第18回やまなし県民文化祭 吟剣詩舞道大会	山梨県	2018/12/12	山梨県立文学館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、吟剣詩舞道大会を開催します。この大会は、吟剣詩舞分野において、担い手育成や活動の活性化を促すとともに、吟剣詩舞道の素晴らしさを共有する事業です。バリアフリーの施設を利用して、障害のある方も健常者も、誰もが楽しめるイベントを作ります。
180	2018/11/27	県立考古博物館 冬季企画展「山梨市の出土品 I～山梨市のあけぼの～」	山梨県	2018/12/15 ～ 2019/1/27	山梨県立考古博物館 企画展示室	平成20年度から、普段あまり観ることができない山梨県内市町村所蔵の考古資料を展示紹介する企画展を開催しています。これまで甲府市、甲州市、県東部・富士北麓地域、甲斐市の出土品を紹介してきました。今年度と来年度は山梨市を取り上げ、第1弾の今年度は旧石器時代から古墳時代の出土品を展示します。地域の身近な歴史に興味をもつてもらうとともに、考古学の成果から甲府盆地東部の歴史について考える機会となります。なお、博物館内はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧できる環境となっています。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
181	2018/11/1	山梨県立美術館 文化の種まきプロジェクト・視覚障がい者とつくる美術鑑賞ワークショップ	山梨県立美術館	2018/12/16	山梨県立美術館	<p>県民の文化向上をはかるため、大人・こども・障がい者まで参加を募るワークショップです。特に視覚障害者と一緒に美術鑑賞を行います。参加者・見学者を事前に募集し、応募者多数の場合は抽選で決め(参加者14名・見学者6名)2グループで鑑賞を行います。視覚障がい者とつくる美術鑑賞ワークショップ(団体名)のスタッフを招き実施します。</p> <p>申込方法は特別に配慮が必要な障害をお持ちの方や、当日同行する介助者・盲導犬等の有無・参加動機を把握するため事前に連絡が必要となります。</p> <p>なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。</p>
182	2018/10/30	富士山世界遺産センター 企画展 吉田口登山道の騒ヶ馬場と流鏑馬	山梨県立富士山世界遺産センター	2019/1/1 ～ 2019/2/25	山梨県立富士山世界遺産センター 南館 富士山ステーション	<p>吉田口登山道には騒ヶ馬場(りゅうがばば)と呼ばれる場所があります。古来、この場所より高所では鳴物が禁止され、俗界と信仰世界との境界と認識されてきました。また、現在、富士河口湖町勝山の御室浅間神社と富士吉田市下吉田の小室浅間神社で執り行われている流鏑馬の神事は、かつて騒ヶ馬場で執り行われたといわれています。</p> <p>本展示では、勝山・下吉田の両浅間神社で執り行われている流鏑馬をとおして、富士山の信仰の場や神事について紹介します。</p> <p>なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。</p>
183	2018/11/1	山梨県立美術館 文化の種まきプロジェクト・認知症ケア美術鑑賞ワークショップ	山梨県立美術館	2019/1/9	山梨県立美術館	<p>県民の文化向上をはかるため、大人・こども・障がい者まで参加を募るワークショップです。認知症の方とその家族はもちろん、どなたでも参加でき、一緒に美術鑑賞を行います。参加者・見学者を事前に募集し、応募者多数の場合は抽選で決め(参加者20名・見学者10名)2グループで鑑賞を行います。アートコンダクターが質問するスタイルで対話型鑑賞をすすめます。申込方法は特別に配慮が必要な障害をお持ちの方や、当日同行する介助者の有無・参加動機を把握するため事前に連絡が必要となります。また、講師を招き講演会「アートの力で人々・社会をイキイキと」を行います。講演会は申込不要で、定員120名までです。</p> <p>なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。</p>
184	2018/11/21	県立文学館 新春小学生百人一首教室	山梨県	2019/1/12	山梨県立文学館 研修室	<p>藤原定家が選んだという「小倉百人一首」。日本の和歌の歴史を代表する百首の歌を、上の句と下の句に分けて取り合う、かるた競技が近年注目を集めています。この企画は、甲斐市の「竜王かるた会」の皆さんを講師に、百人一首の解説を伺い、実演を見た後、体験をしてみるワークショップです。小学生とその保護者を対象に、初心者が親しめる内容になっています。なお、館内施設は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。</p>

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
185	2018/4/11	県立博物館 木喰上人作木彫佛—身延の木喰さん、世に出るその最初—	山梨県	2019/1/12 ～ 2019/2/25	山梨県立博物館 企画展示室	『木喰上人作木彫仏』は、大正14年(1925)7月30日に木喰五行研究会発行の、柳宗悦による大判写真集で、甲・乙の二種あわせて300部限定で刊行されました。著者である柳宗悦は大正13年1月に甲府の小宮山清三宅で偶然目にした木喰仏の魅力にとらわれ、その後凡そ2年にわたり精力的に木喰研究に邁進します。本書はそのままたった成果のひとつであり、木喰研究の大著となります。特に柳が力を注いだという写真図版の出来栄えは特筆すべきもので、また甲種の装丁には甲州所縁の印伝や和紙等の産物が用いられるなど柳の木喰研究の記念碑的存在とも言えるものです。本展では、本書を中心に、平成30年に生誕300年を迎えた木喰研究の始まりとその経緯について、特に山梨に関わる資料によって紹介いたします。なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。
186	2018/12/7	第18回やまなし県民文化祭 総合展示	山梨県	2019/1/17 ～ 2019/1/21	県立図書館イベント スペース	山梨県では、「くらしに文化が根付くやまなし」を推進するため、多くの人々の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭を開催しているが、その一環として、美術・書道・写真・華道・フラワーデザイン・ハンドクラフトの各分野で指導的な立場で活躍する県内作家約100人の作品を一堂に会し展示する。 展示会場は、甲府駅、バスターミナルが近くにある県立図書館の一階であり、高齢者、障がい者にとっても立ち寄り易い施設であり、幅広い層の多くの鑑賞者が来場することが期待できる。
187	2018/11/27	山梨学講座 山梨の名字と地名を考える	山梨県	2019/2/1 ～ 2019/2/8	山梨県生涯学習推 進センター交流室	郷土の地名や歴史などに繋がりのある名字、山梨県だけに存在する名字の由来や地域性などについて学ぶ。また、地名についても地域の歴史に深く関わっており、地名に秘められた郷土の先人たちの生活や文化について学ぶ機会とする。開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
188	2018/11/14	まなびい交流倶楽部「典座の教える本格精進料理」	山梨県	2019/2/1 ～ 2019/2/15	山梨県生涯学習推 進センター ぴゅあ総合調理実 習室	食品廃棄問題が叫ばれる中、食材を無駄にせず必要な分だけを食べるという「精進料理」の考え方に関する注目が集まっています。また現在、健康食志向が高まり、スーパーフードといったものも注目されていますが、古来口伝により師匠から弟子へと継承されてきた精進料理は、最低限の食材・味付けでありながら、必要な栄養を摂取できるよう工夫された万能食なのです。 本講座では、禅宗・精進料理の歴史、実際の精進料理の調理法や食事作法を学び、飽食の時代に食の大切さを改めて考える機会とします。 講座の開催場所の山梨県生涯学習推進センターならびにぴゅあ総合は、バリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
189	2018/12/27	第18回やまなし県民文化祭 文化交流フェスティバル 人形浄瑠璃と甲州三味線の世界	山梨県	2019/2/3	コラニー文化ホール	文化芸術団体や、伝統芸能団体が舞台上で相互に交流し、外国人を含む県民に披露することで、日本文化の発信や若手育成などを図るとともに、県民の文化芸術に対する意識を高め、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックにおける文化のレガシーコンセプトでもある、日本文化の再認識と継承・発展、次世代育成を図ることを目的に、やまなし県民文化祭において、文化交流フェスティバルを開催します。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
190	2018/11/27	県立考古博物館「第16回わたしたちの研究室」研究成果展示会	山梨県	2019/2/9 ～ 2019/3/3	山梨県立考古博物館 企画展示室	小・中学校では、夏休みの自由研究や社会科の授業、「総合的な学習の時間」などで、身近な地域の遺跡や歴史に関する調査研究を行います。次代を担う児童・生徒が自ら調べ、まとめた成果を募集・表彰し、その成果を発表する機会を提供する企画展です。考古学の楽しさを知ってもらうとともに、調べる・まとめるという力を身につけ、より一層の研究活動を推奨する機会となります。なお、博物館内はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧できる環境となっています。
191	2018/12/7	第18回やまなし県民文化祭 総合舞台 自然への讃歌	山梨県	2019/2/17	コラニー文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、総合舞台を開催します。総合舞台は各部門の芸術性が融合された、県民の手で創り上げる総合的な舞台芸術です。舞台芸術の扱い手育成や活性化を促すとともに、舞台芸術の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、誰もが楽しめるイベントを作り上げます。
192	2018/10/30	富士山世界遺産センター 総合学術調査研究公開発表会	山梨県立富士山世界遺産センター	2019/3/2	鳴沢村総合センター	山梨県が実施している富士山の調査研究の活動内容を報告 ○平成30年度富士山総合学術調査研究の活動報告、富士山世界遺産センターの紹介 ○基調講演、研究報告、パネルディスカッション なお、障害者・高齢者の利用に関しては、お申し出に従い、その都度職員が対応いたします。
193	2018/11/27	県立考古博物館 考古博物館de春まつり	山梨県	2019/3/3	山梨県立考古博物館 エントランスホール・ピロティー	山梨県立考古博物館では、春恒例のイベント「考古博物館de春まつり」を開催します。考古博物館の展示を観覧しながら、原始・古代にちなんだいろいろなワークショップやクイズラリーなどを体験できるほか、試食なども開催いたします。今回もアトラクション盛りだくさんの考古博物館で楽しい春の休日を満喫しませんか？ なお、会場となる博物館内及び前庭はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧・参加できる環境となっています。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
194	2018/12/18	山梨学講座 「甲州歌舞伎嘶～歌川広重の日記に見る甲府の巨大歌舞伎劇場『亀屋座』とその周辺～」	山梨県	2019/3/5	山梨県生涯学習推進センター交流室	明和二年(1765年)に創設された芝居小屋:甲州亀屋座(のちに若松座)は、市川團十郎(五代目・七代目・八代目)、松本幸四郎(五代目)、坂東三津五郎(三代目)など名題の歌舞伎役者が一座を率いて芝居を上演し、浮世絵師:歌川広重も訪れたことで知られている。間口11間、奥行20間という地方の芝居小屋としては破格の規模を誇った亀屋座はどのように生まれたのか、歌舞伎役者たちはなぜ亀屋座に向かったのかを歌川広重が遺した甲州日記から考えます。 開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
195	2018/4/11	県立博物館 県都甲府の500年	山梨県	2019/3/16 ～ 2019/5/13	山梨県立博物館 企画展示室	山梨県のほぼ中央に位置する甲府。武田信虎がここに本拠を移したのは、永正16(1519)年のことでした。それから500年、甲斐府中・甲府は山梨県の中心であり続けています。戦国時代には武田氏三代の城下町として、また江戸時代には幕府の関東における支配の拠点として、歴史的に大きな意味を持ち、さらに江戸との近さを活かして町人文化が花開きました。明治時代には、山梨県が発足するとその県庁所在地となり、歩兵連隊が設置されるなど、軍都としても成長を遂げてきました。1945年の甲府空襲では、市街地を中心に大きな打撃をうけましたが、そこから立ち上がった人々は、現在に続く甲府の発展を築き上げてきたのです。500年間の甲斐国・山梨県の政治・経済・文化の流れについて、「甲府」をひとつの切り口としてご紹介します。なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。
196	2018/10/26	オルケスタ・フェニックス 第14回定期演奏会	オルケスタ・フェニックス	2019/3/17	コラニー文化ホール	団体創設理念「心に響く演奏活動の実践による社会貢献」に基き、地域住民の文化活動への参加と交流の機会を創出するため、第14回定期演奏会を開催します。このコンサートはアマチュアおよびプロの交流演奏などを通じて、音楽を愛好する方々の繋がりを深め、音楽の素晴らしさを共有し、楽器演奏の担い手育成を図ると共に、地域住民に音楽に親しむ機会を提供する、地域の力で日本文化の魅力を発信する事業です。コンサートの出演者は20代から70代の幅広い世代であり、また会場はバリアフリーで、障碍者、健常者を問わず、誰もが楽しめるコンサートを作り上げます。
197	2018/11/8	信玄公祭り	山梨県 信玄公祭り実行委員会	2019/4/5 ～ 2019/4/7	甲府駅周辺、舞鶴城公園	信玄公祭りは、昭和45年の第1回開催以来、平成30年には47回目を迎えた山梨県最大級の集客を誇る祭りです。戦国時代の英雄、武田信玄公の遺徳を偲び、信玄公の命日である4月上旬の桜咲く中で毎年開催されます。祭りのハイライトは約1,500人の甲冑武者が甲府市中心街を行進する「甲州軍団出陣」で、「侍の最大集合記録」としてギネス認定されています。その他にも3日間にわたり周辺で様々な催しが行われます。 近年は訪日外国人の姿も増えていることから、外国人向け案内所・案内看板の拡充や通訳ボランティアの配置、英語でのアナウンスや外国人のパレード参加などの取り組みを実施しています。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
198	2019/1/31	まなびい交流倶楽部「ふだんきもの—ファッショント、着物をたのしむ—」	山梨県	2019/4/25 ～ 2019/5/25	山梨県生涯学習推進センター交流室	日本には伝統的な衣服「着物」がありますが、現在、冠婚葬祭などを除き、正式な場所においてもスーツを着用することが一般的で、着物に触れる機会は少なくなっています。 本講座は4回で構成され、日本の伝統的な着物の歴史や種類、基本的な着付から、洋服や革靴等と合わせる新しい着方にについても実習で学び、着物の魅力を再発見する機会とします。また、着付けを補助したり、コーディネートを考えるグループワーク、街歩きを通して受講者同士の交流を図ります。 第1回目は座学となっており、障害者の方もご参加いただけます。講座開催場所の山梨県生涯学習推進センターは、バリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
199	2019/3/28	山梨ダンスフェスティバル すべてつپ&ビート	アドブレーン・共立・NTTファシリティーズ共同事業体	2019/5/5 ～ 2019/5/6	YCC県民文化ホール	バレエ、ジャズ、フラ、ベリー、ヒップホップ、コンテンポラリー…etc 山梨で活動するダンサー29チーム約600名が参加する山梨初のダンスイベント。 山梨にゆかりあればどなたでも参加できる『メインステージ』では、車いすのダンスチームや県内在住の外国人指導者によるグループなどの出演もあり。 両日のフィナーレで行う『エキシビジョン』では、出演グループの中から代表者だけを集めた合同のオリジナルパフォーマンスをお届けします。振り付けには、山梨県出身元タカラジェンヌの振付師、神麗華さんが担当します。 文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能です。
200	2019/2/25	まなびい交流倶楽 俳句へのいざない—学ぶ、作る、楽しむ—	山梨県	2019/5/14 ～ 2019/6/11	山梨県生涯学習推進センター交流室	日本文化を代表する世界最短の定型詩、俳句。本講座では、名句の鑑賞や創作のための表現技法などの基本を学び、季節感や情趣を五・七・五の十七音に表現します。また、句会を行うことで、お互いの作品を鑑賞・批評し合い、作句力の向上や受講者同士の交流を図る機会とします。開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
201	2019/3/8	山梨学講座「やまなし 食のクロニクル」	山梨県	2019/5/23 ～ 2019/6/28	山梨県生涯学習推進センター交流室	内陸地であり土地の多くを山岳地帯が占める山梨。私たちの祖先は山に囲まれた山梨の風土を最大限に生かしながら、長い時をかけ豊かな食文化をつくりあげてきた。現在、私たちの食生活は大きく様変わりしたが、一方で連綿と受け継がれてきた独自の食文化も各地に残っている。本講座では縄文から現代に至る山梨の食文化について学習する機会とする。 第1回「海と山の縄文—中部地方内陸部の縄文食文化ー」第2回「甲州人は海を目指す—山梨で味わう海の幸—」第3回「近世・近代の甲府の食文化」第4回「山梨粉食文化の粋 ほうとうを考える」 ※講座開催場所の山梨県生涯学習推進センターは、バリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
202	2019/5/16	県立博物館 シンボル展「県指定文化財 大善寺 不動明王像」	山梨県	2019/5/25 ～ 2019/6/24	山梨県立博物館 企画展示室	甲州市勝沼町の大善寺は、平安時代・9世紀の創建と伝わる古刹です。当寺には、12世紀頃の制作と考えられる、縦445cm、横340cmほどにも及ぶ絹糸著色の不動明王像が伝えられますが、現在では描かれている内容ははっきりしません。 しかし、江戸時代に描かれた紙本著色でほぼ同じ大きさの模本が伝わっており、平安時代の原本の像容を伺うことができます。模本はこのほど修理され、鮮明な姿がよみがえりました。本展では、この不動明王像模本を寺外で初めて公開するとともに、修理の過程についてもパネル等で紹介し、文化財保存の大切さについてもあわせて紹介します。 なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。
203	2019/4/18	平成31年3月新卒者による山梨県新人演奏会 第36回ふるさと山梨巣立ちコンサート	アドブレーン・共立・NTT-F共 同事業体	2019/5/26	YCC県民文化ホー ル	山梨県出身、または在住で、大学院、大学、短期大学等において音楽を専門に学び、当該年度に卒業する方々によるコンサート。声楽、器楽、作曲、の分野で、これまで培い、育んできた自らの音楽を広く県民をはじめとする多くの方々に聴いていただき、今後、一般社会における音楽演奏活動の励みとします。 ※開催場所の山梨県立県民文化ホールは、バリアフリー化されており、車いすの方でも安心してお越しいただけます。
204	2019/3/18	2019年度 山梨県俳句大会	山梨県文化協会連合会	2019/6/1 ～ 2019/10/6	山梨県生涯学習推 進センター 交流室 A・B	広く一般県民を対象に俳句作品を公募し、俳句を通して交流する機会をつくる。高校生の参加を無料とし、若年層にも俳句づくりの楽しさを知ってもらい、俳句人口の拡大を図る。  応募規定:五句一組(高校生以上の山梨県内在住者に限る) 参加料:一組2,000円 募集期間:平成31年6月1日～7月20日 大会開催日:平成31年10月6日 表彰:大会会長賞、知事賞、県議会議長賞、高校生特別賞等
205	2019/1/9	第6回やまなしオカリナふれあいコンサート	山梨オカリナ連盟	2019/6/15	YCC県民文化ホー ル	幅広い年齢層が楽しめるオカリナが音楽文化の振興、生涯学習、地域での街づくりや活性化につながればとの思いで、その素晴らしさを広めていくための活動をしています。 当コンサートを鑑賞して習い始めた人も多く、オカリナの奏でる音色を楽しんで頂いています。若い方々にもオカリナの演奏を聞く機会になるよう、高校生以下の入場料は無料としました。 全国公募で集まった23組のオカリナ愛好家の演奏と、ゲストステージとして今回は、国内外で活躍しているオカリナ演奏家7名による「オカリナセブン」の七重奏をお楽しみ頂けます。 会場はバリアフリーになっており、車椅子の方は係員がご案内いたします。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
206	2019/5/10	山梨学講座 やまなしのクラフトビール	山梨県	2019/7/3 ～ 2019/7/10	山梨県生涯学習推進センター交流室	山梨には日本一を誇るきれいな「水」があり、それを用いて丹精込めて作ったクラフトビールにはこだわりがつまっています。本講座では、山梨のクラフトビールの歴史やその特徴、今後のビジョン等を学ぶとともに、県内の各ブルワリーの特徴やこだわりにも迫ります。2夜に渡り、県内4社のブルワリーからブルワーをお招きし、ビールづくりへの情熱や信念などを伺います。各ブルワリーのこだわりの逸品であるビールの試飲を通して、ワインや日本酒だけではない山梨のクラフトビールの魅力に触れる機会とします。開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
207	2019/5/16	県立博物館 企画展 「ねこーひととネコの歴史と未来ー」	山梨県	2019/7/13 ～ 2019/9/2	山梨県立博物館 企画展示室	ヒトとネコは古くから密接な関係にあり、現代ではペットとしても身近な存在となっています。特に養蚕業において、ネコはネズミ駆除のために必要な動物であり、時に信仰の対象にもなってきました。ここ山梨も例外ではありません。 この展覧会では、ヒトの生活に寄り添って生きてきたネコに焦点をあて、化石や様々な歴史資料からネコの誕生と進化やヒトとネコの長い歴史をたどります。 なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。
208	2019/7/19	県立考古博物館 夏季企画展「山梨いでっかい古墳ができたわけ。ー上の平遺跡発掘40周年ー」	山梨県	2019/7/13 ～ 2019/8/25	山梨県立考古博物館 企画展示室	甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園内に所在する上の平遺跡は、昭和54年(1979)年より発掘が行われ、今年度で発掘開始から40周年を迎えます。調査では東日本随一の密集度を誇る125基もの周溝墓が発見され、周辺にある古墳の発生とのかかわりが重要視されてきました。一方、近年の各地の発掘から、東日本レベルでの古墳時代開始の年代は更にさかのぼりつがあり、交通や交流の様相などが改めて見直され、これまでとは異なった論点なども噴出するに至っています。このような中で、改めて上の平方形周溝墓群のありかたや特質を明らかにし、169mという古墳時代前期における東日本最大級の墳墓を生み出すに至った弥生時代後期～古墳時代前期における甲府盆地の様相をあらためて考える機会とします。なお、博物館内はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧できる環境となっています。
209	2019/6/21	第41回山梨県短歌大会	山梨県文化協会連合会	2019/8/1 ～ 2019/11/15	山梨県生涯学習推進センター交流室 A・B	県民の誰もが気軽に参加し、短歌の創作活動の活発化と、県内の短歌愛好者の交流と親睦を図り、本県の短歌文学の振興に努めることを目的としております。  応募規定:一人3首(未発表作品に限る) 参加料:2,000円(作品集代込み) 募集期間:令和元年8月1日(木)～9月10日(火)(投稿は山梨県在住者または在籍者) 大会開催日:令和元年11月15日(金) 選評・講演:佐波洋子氏(日本歌人クラブ参与、日本誌歌文学館振興会評議員、神奈川県歌人会会長)  ※大会会場はバリアフリー化されており、車いすの方もお気軽にお越しいただけます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
210	2019/4/10	パリ・オペラ座エトワール招聘交流事業	山梨県	2019/8/8 ～ 2019/8/11	①YCC県民文化ホール ②ふじさんホール	山梨県は、東京2020オリンピック・パラリンピック大会の事前合宿等誘致を契機として、フランス共和国との交流が活発化しています。本事業では、オリンピック・パラリンピック大会に係る文化事業の一環として、フランスを代表する舞台芸術であるパリ・オペラ座ダンサーたちによるバレエ公演を開催します。同国との文化交流をさらに深めるとともに、本県の伝統産業である郡内織物を用いて制作されたバレエ衣装を公演で着用することで、本県の産業振興も図ります。また、県内のバレエ教室に通う子供たちの出演や県内の和楽器演奏者との共演を通じて、本県とフランスとの相互的な交流の実現を目指します。 ※開催場所の山梨県立県民文化ホールは、バリアフリー化されており、車いすの方でも安心してお越しいただけます。
211	2019/5/21	職業体験講座「花火師のしごと」	山梨県	2019/8/9	株式会社 丸富	市川の花火は武田氏の軍事用の狼煙打ち上げから始まったと言われ、江戸時代になると観賞用の花火が盛んになり、江戸時代には常陸の水戸、三河の吉田とともに、日本三大花火に数えられていました。 本講座では、県内の地場産業である花火づくりについて、その歴史や種類について座学で学び、また、線香花火・模擬玉作りを体験することによって、小・中学生を対象に職業観の育成を促し、将来の職業を展望するきっかけ作りとします。 開催場所の株式会社丸富の体験スペースは、フラットになっており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
212	2019/7/23	第22回山梨県障害者文化展	山梨県	2019/9/5 ～ 2019/9/9	山交百貨店5階催事場	障害をもつ人たちの日頃の芸術文化活動の成果を示す作品や、趣味や技術を活かした作品、リハビリテーション活動の中で作成した作品を展示することにより、県民の障害と障害者福祉に対する理解を深め、障害をもつ人が障害を克服し、自立と社会参加への意欲を高めることを目的としています。 ※開催場所はバリアフリー化されておりますので、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
213	2019/7/23	第6回山梨県障害者芸術・文化祭	山梨県、第6回山梨県障害者芸術・文化祭実行委員会	2019/9/6 ～ 2019/9/7	甲府駅北口よっちゃんばれ広場	平成25年12月に開催した「第13回全国障害者芸術・文化祭やまなしだ会」の盛り上がりを一過性のものとせず、将来につなげていくことを目的に、平成26年から「山梨県障害者芸術・文化祭」を開催しており、今回が第6回目となります。 障害者の芸術及び文化活動への参加を通じて、全ての障害者の生活を豊かにするとともに、県民の障害への理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的としています。 ※開催場所はバリアフリー化されておりますので、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
214	2019/9/6	第19回やまなし県民文化祭 音楽祭	山梨県・やまなし県民文化祭実行委員会	2019/9/8	YCC県民文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、音楽祭を開催します。この音楽祭は、クラシック音楽の分野において、担い手育成や音楽活動の活性化を促すとともに、音楽の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。障害の有無に関係なく、幅広い年齢層の方々から公募で出演者を募り、多くの方の出演を予定しています。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
215	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 マーチング・パトントワリング部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/9/16	山梨市民体育館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。マーチングバンド・パトントワリングを発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
216	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 ユネスコ部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/9/18	山梨県国際交流センター	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。ユネスコ部門を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
217	2019/8/22	県立文学館 開館30周年記念企画展「宮沢賢治展 ようこそイーハトーブの世界へ」	山梨県	2019/9/21 ～ 2019/11/24	山梨県立文学館 展示室C	詩・童話を通じて日本文学史に独自の世界を切り開き、現在多くの愛読者を持つ宮沢賢治(1896～1933 岩手県花巻市生まれ)は、生前に刊行した2冊の著書、詩集『春と修羅』、童話集『注文の多い料理店』の他にも、「風の又三郎」「銀河鉄道の夜」など没後に刊行された作品があり、今も多くの読者に親しまれています。賢治は故郷岩手を「イーハトーブ」と呼び作品の中に理想郷として描きました。そこには、自身の住む地域や故郷への愛着とともに、すべての生命を尊び、共存を目指そうとする理想が表され、現代の私たちへ普遍的な問いを投げかけています。展示は賢治の遺した作品や手紙などと共に、作品の魅力と賢治の掲げた理想のあり方に迫ります。なお、館内施設は障がい者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。
218	2019/7/19	県立考古博物館 第37回特別展「縄文文化の頂点」	山梨県	2019/10/2 ～ 2019/11/24	山梨県立考古博物館 特別展示室	縄文文化を時代・地域ごとに特性のある複数の文化と捉え、最も人口が多いと推定される中部高地における縄文中期の文化を中心として、その成立から解体までの変遷について解説しながら、縄文文化の到達点と言える資料を展示します。また、縄文時代中期末から後期・晩期にかけて遺跡が大きく減少し、新たな祭祀様式を伴う縄文後期文化が成立する課程を、県外の出土品と比較しながら紹介します。また、当館所蔵資料を含む日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の構成文化財である縄文時代中期の資料を多数出品し、縄文文化が注目を集めている中、縄文文化の頂点の一つである山梨の資料を紹介することにより、その価値を広めることを目的とします。なお、博物館内はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧できる環境となっています。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
219	2019/5/16	県立博物館 企画展「法然上人絵伝ー親鸞が追い求めた師の姿ー」	山梨県	2019/10/12 ～ 2019/11/25	山梨県立博物館 企画展示室	当館所蔵の法然上人絵伝(重要文化財)は現存する最古級の法然上人絵として名高く、山梨で浄土真宗の勢力拡大の拠点であった万福寺(甲州市)に伝わったことなどから注目を集めています。 本展では、平成27～29年度にかけて修理を行った本作を初公開し、その主題である法然、また弟子である親鸞など、浄土信仰にまつまる資料を紹介するとともに、本作が伝來した万福寺とそれをとりまく本県の浄土真宗の展開などについても紹介します。 なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。
220	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 定通部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/10/16	YCC県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。定通部門を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
221	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 商業部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/10/16	ホテルクラウンパレス甲府	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。商業系の高校で発表をおこなう英語スピーチコンテストの会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
222	2019/5/22	第14回 小池邦夫絵手紙美術館 全国絵手紙公募展	写真・絵手紙体験学習館	2019/10/17 ～ 2020/1/5	小池邦夫絵手紙美術館企画展示ホール	小池邦夫絵手紙美術館では全国一般からテーマに沿った絵手紙を募集し、応募絵手紙全てを展示する「全国絵手紙公募展」を毎年開催しています。毎回多くの絵手紙のご応募をいただき、これまでに展示した絵手紙の総数は39,268通にも上ります。14回目となる今年のテーマは「世代をつなぐ絵手紙」です。平成から令和へと移行するこの節目のときに、次世代へ伝えたいメッセージや残しておきたい記憶、願い、期待や抱負、個人的な目標などを絵手紙したものを、8月8日まで全国より募り、10月17日～1月5日まで全ての応募作品(規定外を除く)を展示いたします。 また、当館はバリアフリーとなっているため車椅子をご利用のお客様にも安心してご観覧頂けます。
223	2019/8/27	山梨学講座 「縄文山梨を往く」	山梨県	2019/10/18 ～ 2019/11/28	山梨県生涯学習推進センター交流室	平成30年度、文化庁が認定する日本遺産に山梨、長野にわたる地域「星降る中部高地の縄文世界」が選定されました。山梨は、縄文時代の遺跡が数多く発見されており、この時代から多くの人々が暮らし、縄文時代の文化が華開いた場所と言えます。本講座では縄文国山梨の貴重な遺跡、土器から人々の暮らしを探ります。開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にご観覧いただけます。
224	2019/7/18	ポール・ラッシュ祭～ハケ岳カンティフェア～2019	ポール・ラッシュ祭～ハケ岳カンティフェア～実行委員会	2019/10/19 ～ 2019/10/20	清泉寮前広場	清里の父ポール・ラッシュ博士を顕彰し、その精神を汲んで国際交流の拠点づくりを通じた広域的な地域振興を図ることを目的としております。ポール・ラッシュ博士は、不屈のフロンティア精神と崇高なボランティア精神を發揮して、ハケ岳・清里を拠点に、戦後日本の復興と民主化にその生涯を捧げました。また、このお祭りを開催し「明日への希望」を持って厳しい現実に挑戦する全ての人々を励ますために始めました。ポール・ラッシュ博士亡き後、私たちが博士に感謝して、収穫に感謝して、「清里宣言」「ハケ岳宣言」に基づいて国境を越えた人々と交流を深めて、人から人へ繋ぎあう高原文化として、人々の結びつきを強めるために開きます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
225	2019/6/21	第38回県下川柳塩山大会	甲州市塩山文化協会川柳部	2019/10/20	甲州市民文化会館	<p>県下川柳愛好者の参加を得て、作品の腕を競うと共に相互の親睦を図り、川柳文化の向上を目指すことを目的とします。</p> <p>参加対象はチラシにより広報することによって県下在住の川柳愛好者80～90人を予定しています。事前の申込みは必要なく参加希望者は当日会場へ集合し受付となります。宿題は「雲」「向」「恵」の3題を2句と謝選「放」を1句投句し、選者7人により選と披講をします。</p> <p>なお、会場はバリアフリーとなっており、車いすの方も安心してお越しいただけます。</p>
226	2019/7/11	みんなのFUJISAN地球フェスタWA2019神奈川関連イベント 親子稻作体験収穫祭	FUJISAN地球フェスタWA実行委員会	2019/10/20	親子稻作体験会場(田園)	<p>日本は稻作文化を中心に栄えた国であり、地球規模の環境保全に果たす水田稻作の役割は大きいものがあります。</p> <p>また、「米」は他の作物と異なり、大量の人口を養う力を保持しています。駐日大使及び外交官とそのご家族と市民ボランティアのご協力による、国際交流の和・輪・環をより一層広げ、21世紀に予想される食糧危機を救い、地球環境保全と世界の平和に大きな役割を果たすことを目的と致します。</p> <p>また、生物多様性の維持において重要性が認められる水田において、多種多様な人々と共同作業を行う事で、次世代を担う子どもたちが知識や技能の習得と共に、思考力・判断力・表現力を育み、これから社会において必要となる「生きる力」を身につけ、親子稻作体験を通して、稻作文化の根底にある「共に生きる」という精神性を感じ取る事で、生命を大切にする心や、他人を思いやる心を、日本と世界の子ども達に伝えることのできる、社会教育の場として提供いたします。</p>
227	2019/10/9	第45回上野原市民文化祭	上野原市文化協会	2019/10/21 ～ 2019/11/4	①上野原市庁舎 展示室2, 3 ②上野原市文化ホール	<p>上野原市民文化祭は第1ステージと第2ステージから成り連続して行われます。第1ステージは第11回りんどうの里美術展が10月21日～28日に市庁舎の展示室2, 3と1Fロビーで行われます。この展示会は上野原市在住、出身、縁の深い画家、書家、工芸家の作品が展示されます。第2ステージは第45回市民文化祭が上野原市もみじホールで11月2日～4日に開催されます。広く市民に開かれた文化祭で舞台部門、展示部門から成り文化協会の会員だけではなく子どもから大人まで、誰でも参加出来ます。特に吹奏楽フェスティバルは文化協会所属の吹奏楽団の他、市内の中学校、高等学校、大学の全ての吹奏楽団が一堂に集って演奏し上野原市の名物行事となっています。</p> <p>なお、会場はバリアフリー化されており、障害者、高齢者でも安心してご来場いただけます。</p>
228	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 工業部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/10/24	山梨県立甲府工業高等学校	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。工業部門を開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
229	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 器楽管弦樂部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/10/26	YCC県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。器楽管弦樂を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
230	2019/7/19	県立考古博物館 JomonFES 2019	山梨県	2019/10/27	甲府駅北口よっちゃんばれ広場	縄文時代の出土品を収蔵する山梨県内の博物館・資料館7館の連携による「縄文王国山梨実行委員会」主催による、様々な縄文の魅力を気軽に体感できる一大イベント「JomonFES—山梨縄文まつりー」を開催します。縄文時代の生活を疑似体験できる各種ワークショップをはじめ、縄文の魅力を伝えるライブ演奏やトークショーを開催するなど、催し物を盛りだくさん用意してあります。4回目となる今回も会場は甲府駅北口広場です。縄文の魅力をアピールし、縄文ファンのさらなる拡大を目指し、日本が世界に誇る縄文文化の理解の裾野を広げる機会とします。なお、会場はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に参加できる環境となっています。(文化庁令和元年度博物館を中核としたクラスター形成支援事業)
231	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 日本音楽部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/10/29	YCC県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。日本音楽を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
232	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 JRC部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/10/30	山梨県赤十字センター	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。JRCの研究発表を開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
233	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 茶道部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/10/30	山梨県立文学館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。茶道を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
234	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 社会科学部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/10/31	山梨県立日川高等学校	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。社会科学を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
235	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 吹奏楽部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/1	YCC県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。吹奏楽を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
236	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 将棋部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/2	山梨県立山梨高等学校	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。将棋を開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
237	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 放送部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/3	山梨県立図書館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。放送を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
238	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 自然科学部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/3	山梨県立甲府東高等学校	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。自然科学を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
239	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 合唱部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/3	YCC県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。合唱を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
240	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 郷土芸能部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/4	甲斐市双葉ふれあい文化館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。郷土芸能を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
241	2019/11/8	第19回やまなし県民文化祭 美術展	山梨県	2019/11/4 ～ 2019/11/10	山梨県立美術館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、美術展を開催します。この美術展は、美術部門の作品を広く県下から公募し、展覧会を開催し、その創作活動を活発にするとともに、本県美術文化の向上と普及を図る事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰でも楽しめるイベントを作り上げます。
242	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 グランドステージ	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/7	YCC県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。グランドステージを開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
243	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 パレード	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/7	山梨県庁	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。パレードを開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
244	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 農業部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/7	YCC県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。農業部門を開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
245	2019/9/6	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 新聞部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/7	YCC県民文化ホール ホワイエ	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。新聞を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
246	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 圏碁部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/9 ～ 2019/11/10	山梨県立甲府西高等学校	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。圏碁を開催する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
247	2019/8/22	第17回五色百人一首山梨県大会	TOSS五色百人一首協会山梨県支部	2019/11/9	甲斐善光寺	山梨県内の小中学生に伝統的な百人一首の普及を図るとともに、学級・学校の枠を越えて五色百人一首の腕を競い合い、楽しみ、友情を広げます。参加者は、リーグ戦で4人一組となり、上位2名が決勝リーグに進みます。決勝リーグは3人一組で上位1名が決勝トーナメントに進み、優勝を目指します。 会場はお寺ですのでバリアフリー化はされていませんが、歩行が難しい方の移動はスタッフがお手伝いいたします。
248	2019/8/22	まなびい交流倶楽部「刻字入門～彫って楽しむ漢字の世界～」	山梨県	2019/11/9 ～ 2019/12/6	山梨県生涯学習推進センター交流室	「刻字」は、木材や石に文字を美的に刻すもので、筆で書かれるものとは異なり、立体的な作品となります。彩色なども施され、工芸、彫刻などの芸術と関係が深く、新しい書の動きとしても注目されています。 本講座では、座学と四回の実習を通して、日本の伝統的な書道とは趣の異なる魅力を持つ刻字について学びます。また完成した作品の鑑賞会を行い、参加者同士の交流を図ります。 第1回目は座学となっており、障害者の方もご参加いただけます。講座開催場所の山梨県生涯学習推進センターは、バリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。
249	2019/10/16	県民文化芸術ひろば	山梨県	2019/11/10	山梨県庁噴水広場	山梨県では平成30年12月に「山梨県文化芸術基本条例」を制定しました。県民の文化芸術についての关心と理解を深め、文化芸術の振興等に積極的に取り組む意欲を高めるため「やまなし文化芸術推進月間」(以下「月間」という。)を設け、月間の趣旨にふさわしい事業を実施することとしています。本業務は月間事業の一環として実施するものであり、文化芸術活動を行う県内の若者による発表や展示、創作体験により、若者の文化芸術活動の活性化を図るとともに、県民が文化芸術に触れる機会を創出することで、新たな文化交流や文化芸術活動の促進、担い手の育成に繋げていくことを目的として実施します。なお会場には段差などを設けず、車椅子でも自由に来場して観覧できるように配慮します。
250	2019/9/6	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 文学部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/12	山梨県立甲府西高等学校	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図る。文学を発表する会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができる。
251	2019/11/8	第19回やまなし県民文化祭 書道展	山梨県	2019/11/13 ～ 2019/11/19	山梨県立美術館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、書道展を開催します。この書道展は、書道部門の作品を広く県下から公募し、展覧会を開催し、その創作活動を活発にするとともに、本県書道文化の向上と普及を図る事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰でも楽しめるイベントを作り上げます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
252	2019/11/8	第19回やまなし県民文化祭 写真部門 参加促進事業 写真講座	山梨県	2019/11/16	山梨県立男女共同参画推進センター(ぴゅあ総合)	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、写真部門参加促進事業として写真講座を開催します。この講座は、写真の裾野拡大や若者層の参加拡大、質の向上を図るために行うものです。会場はパリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰でも楽しめるイベントを作り上げます。
253	2019/11/8	第19回やまなし県民文化祭 ロックフェスティバル	山梨県	2019/11/16	桜座	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、ロックフェスティバルを開催します。このフェスティバルはロック文化を広め、本県で開催された富士の国やまなし国文祭の成果の継承、文化の担い手の育成、活動団体の活性化や相互交流の促進を図ります。会場はパリアフリー施設ではありませんが、足の不自由な方がお越しの際には、会場の係員が対応いたしますので、お気軽にご来場いただけます。
254	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 演劇部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/16 ～ 2019/11/17	YCC県民文化ホール	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。演劇を発表する会場はパリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
255	2019/9/12	特別展「現代日本の工芸 国際交流基金寄託作品と山梨の工芸」	山梨県立美術館、山梨日日新聞社・山梨放送	2019/11/16 ～ 2020/1/13	山梨県立美術館特別展示室	約20年間かけて世界各国で展示された工芸作品約60点が、国際交流基金から当館へ寄託となりました。本展の第1部では世界を魅了した日本の工芸の多様な技術と表現を一堂に会します。また山梨には「雨烟硯」や「狂」など、山梨特有の工芸技術を継承する優れた作家や、山梨を拠点に制作する卓抜な工芸家が多くいます。第2部ではそのような県ゆかりの工芸家の作品を厳選して紹介します。本展は益々国内外で注目を集める日本の工芸の展覧会であると共に、山梨県の代表的な工芸家を紹介する当館ならではのものとなります。また外国人にも日本の伝統技術をより深く理解してもらえるよう、作品キャプションや図録を一部日英表記にします。なお、会場はパリアフリー化されており、車いすの方も安心してお越しいただけます。
256	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 美術・工芸部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/20 ～ 2019/11/26	山梨県立美術館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。美術・工芸作品を展示する会場はパリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
257	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 書道部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/20 ～ 2019/11/26	山梨県立美術館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。書道作品を展示する会場はパリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
258	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 写真部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/20 ～ 2019/11/26	山梨県立美術館	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。写真を展示する会場はパリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
259	2019/8/29	第40回山梨県高等学校芸術文化祭 家庭部門	山梨県高等学校文化連盟	2019/11/22	山梨県立都留高等学校	県内高校生の文化芸術活動発表の場として、文化や芸術に親しんでいる生徒や保護者、一般県民との交流を図ります。家庭の研究発表をする会場はバリアフリー化が図られており、多くの方々との交流を図ることができます。
260	2019/11/8	第19回やまなし県民文化祭 朗読フェスティバル	山梨県	2019/11/23	山梨県立文学館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、朗読フェスティバルを開催します。このフェスティバルは、広く県下の朗読を楽しむ仲間達が集まり、互いの交流を深めると共に、楽しい朗読の輪を広げることを目的とする事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰でも楽しめるイベントを作り上げます。
261	2019/10/16	やまなし文化フォーラム	山梨県	2019/11/24	山梨県立文学館 講堂	山梨県では平成30年12月に「山梨県文化芸術基本条例」を制定しました。県民の文化芸術についての関心と理解を深め、文化芸術の振興等に積極的に取り組む意欲を高めるため「やまなし文化芸術推進月間」(以下「月間」という。)を設け、月間の趣旨にふさわしい事業を実施することとしています。本事業は月間事業の一環として実施するものであり、山梨の特色ある文化芸術について、若者を中心とした県民の関心と理解を深め、誇りと愛着の心を醸成することを目的として開催します。なお、会場である山梨県立文学館は障害者、高齢者の利用に配慮したバリアフリー対応の環境を整えています。
262	2019/11/8	第19回やまなし県民文化祭 太鼓部門公演会	山梨県	2019/11/24	YCC県民文化ホール	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、太鼓部門公演会を開催します。この部門公演会では太鼓の分野において、担い手育成や太鼓活動の活性化を促すとともに、太鼓の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰でも楽しめるイベントを作り上げます。
263	2019/11/8	第19回やまなし県民文化祭 フラワーデザイン部門展示会	山梨県	2019/11/30 ～ 2019/12/1	甲府市総合市民会館2F遊亀公民館	山梨県は、「くらしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、フラワーデザイン部門展示会を開催します。このこれは、展示会を開催することにより、その創作活動を活発にするとともに、本県フラワーデザイン文化の向上と普及を図る事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰でも楽しめるイベントを作り上げます。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
264	2019/10/17	まなびい交流倶楽部 想いを伝える～初めての絵手紙～	山梨県	2019/12/1 ～ 2019/12/8	山梨県生涯学習推進センター交流室	古くから続く手紙の文化を未来へと継承していく機会とし、四季折々の心の情景を絵と文で手紙にする方法を学び、開催時期にあわせて絵手紙年賀状と寒中見舞いを作成します。また、受講者同士で作品を見せ合い、評価しあうことを通して交流を図ります。開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽に越しいただけます。
265	2019/7/19	県立考古博物館 冬季企画展「山梨市の出土品Ⅱ」	山梨県	2019/12/7 ～ 2020/1/26	山梨県立考古博物館 企画展示室	平成20年度から、普段あまり観ることができない山梨県内市町村所蔵の考古資料を展示紹介する企画展を開催しています。これまで甲府市、甲州市、県東部・富士北麓地域、甲斐市の出土品を紹介してきました。今年度は昨年度に引き続き山梨市を取り上げ、第2弾の今年度は平安時代から近世にかけての出土品を展示します。地域の身近な歴史に興味をもつてもらうとともに、考古学の成果から甲府盆地東部の歴史について考える機会となります。なお、博物館内はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧できる環境となっています。
266	2019/10/8	令和元年度 山梨学講座「山梨の神道文化」	山梨県	2019/12/10 ～ 2019/12/18	山梨県生涯学習推進センター交流室	神道は日本古来からの民族宗教とされますが、教祖も教義も經典もなく、岩や川など存在する自然界のすべてのものに神聖な存在を認めるアニズム(精霊信仰)的な要素を持つ柔軟な信仰であり、自然と調和した独自の文化を創りあげてきました。 県内にも数多くの神社が存在し、地域に暮らす人々の精神的支柱として敬愛されています。 本講座では神道文化とは何か、その興りから私たちの暮らしとの関わり、県内各地の神社に残る文化などについて学ぶ機会とします。 開催場所の山梨県生涯学習推進センターは、バリアフリー化されており、車いすの方でも気軽に越しいただけます。
267	2019/8/20	野村萬斎狂言会 山梨公演	アドブレーン・共立・NTT-F共同事業体	2019/12/12	YCC県民文化ホール(山梨県立県民文化ホール)	東京オリンピック開会式 総合演出を務める野村萬斎さん出演、解説の狂言会。日本の伝統芸能 狂言を広く広める事業。 萬斎さん自らが狂言や演目の解説を行い、2演目を上演します。 なお、会場のYCC県民文化ホールは、バリアフリーが進み車椅子の方が一人でも車椅子席まで行く事が可能です。
268	2019/5/16	県立博物館 シンボル展「甲州屋忠右衛門の冒険」	山梨県	2019/12/21 ～ 2020/2/24	山梨県立博物館 企画展示室	時は幕末、安政6年(1859)6月2日(旧暦)に横浜が開港してから160周年を迎えます。この横浜開港に際して、いち早く甲州屋を出店し、生糸を外国人に売り込んで大きな利益を得たのが篠原忠右衛門(甲州屋忠右衛門)です。篠原忠右衛門は東油川村(現在の笛吹市石和町)の長百姓を務める家に生まれ、齢50にして息子達とともに、横浜における新たなビジネスチャンスへ身を投じていきました。 本展では、時代の変化に対応して、地元の生産物を売り込んでいった彼ら甲州商人の活躍ぶりにスポットを当て、その先見性や行動力についてご紹介します。 なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
269	2019/11/1	令和元年度 生涯楽習講座「雅楽にふれる」	山梨県	2020/1/11	山梨県防災新館1階オープンスクエア	<p>雅楽は10世紀頃に確立し、皇室の保護の下に伝承されてきました。その和声と音組織は、高度な芸術的構成をなし、雅楽自体としても世界的芸術として発展する要素を多く含んでいます。また、2009年にはユネスコの無形文化遺産にも選ばれています。</p> <p>本講座では、宮中音楽として一般には馴染みの少ない雅楽の演奏を実際に聴き、雅楽器独特の音色と魅力を知る機会とします。</p> <p>開催場所の山梨県防災新館1階オープンスクエアは、バリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。</p>
270	2019/11/25	生涯楽習講座 和食と郷土料理	山梨県	2020/1/16	山梨県生涯学習推進センター交流室	<p>2013年、「和食：日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。しかし、社会構造や環境の変化により、日本人の「食」は多様化し、「和食」の存続が危ぶまれる事態となっています。本講座では、「和食」の特徴や栄養の価値について触るとともに、講師が調査してきた山梨の郷土料理についてもお話しします。開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越し頂けます。</p>
271	2019/10/2	第19回やまなし県民文化祭 総合展示	山梨県、やまなし県民文化祭実行委員会	2020/1/23 ～ 2020/1/28	山梨県立図書館イベントスペース	<p>山梨県では、「くらしに文化が根付くやまなし」を推進するため、多くの人々の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭を開催していますが、その一環として、美術・書道・写真・華道・フラワーデザイン・ハンドクラフトの各分野で指導的な立場で活躍する県内作家約100人の作品を一堂に会し展示します。</p> <p>展示会場は、甲府駅やバスターミナルが近くにある県立図書館の一階であり、高齢者、障がい者にとっても立ち寄り易い施設であり、幅広い層の多くの鑑賞者が来場することが期待できます。</p>
272	2019/11/6	まなびい交流倶楽部「きりえアート入門—きりえで生む芸術—」	山梨県	2020/1/25 ～ 2020/2/29	山梨県生涯学習推進センター交流室	<p>きりえとは白黒に染め分けた下絵を黒い紙に固定し、不要な部分を切り抜いて絵を作り上げていく絵画です。また、紙の芸術とも言われており、カッターで切り取った線の固さと鋭さが他の絵では表せない魅力があります。</p> <p>本講座ではきりえに親しむことを目的に、紙を切る・貼る・色彩を施すなどの基本的な技法を学び、作品制作を通して紙が織りなす世界を味わう機会とします。</p> <p>開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越しいただけます。</p>

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
273	2020/1/9	第19回やまなし県民文化祭 文化交流フェスティバル 神楽と数え唄踊り ~テーマ:交流~	山梨県	2020/2/2	YCC県民文化ホール	文化芸術団体や、伝統芸能団体が舞台上で相互に交流し、外国人を含む県民に披露することで、日本文化の発信や若手育成などを図るとともに、県民の文化芸術に対する意識を高め、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックにおける文化のレガシーコンセプトでもある、日本文化の再認識と継承・発展、次世代育成を図ることを目的に、やまなし県民文化祭において、文化交流フェスティバルを開催します。会場はバリアフリーの会場を使用し、障害者、健常者問わず、誰しも楽しめるイベントを作り上げます。
274	2019/7/19	県立考古博物館「第17回わたしたちの研究室」研究成果展示会	山梨県	2020/2/8 ～ 2020/3/8	山梨県立考古博物館 企画展示室	小・中学校では、夏休みの自由研究や社会科の授業、「総合的な学習の時間」などで、身近な地域の遺跡や歴史に関する調査研究を行います。次代を担う児童・生徒が自ら調べ、まとめた成果を募集・表彰し、その成果を発表する機会を提供する企画展です。考古学の楽しさを知つてもらうとともに、調べる・まとめるという力を身につけ、より一層の研究活動を推奨する機会となります。なお、博物館内はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧できる環境となっています。
275	2020/1/15	やまなし生涯学習フェスティバル	山梨市教育委員会ほか	2020/2/22 ～ 2020/2/23	山梨市民会館	山梨市と山梨市教育委員会、山梨市生涯学習推進協議会が毎年開催している『やまなし生涯学習フェスティバル』。今年度は「みつけた！令和にきらめくあなたとわたし」をキヤッチフレーズに、各種発表、体験コーナー、作品展示など、子どもからお年寄りまで楽しめる内容で開催します。民謡、空手演武、剣道形の演武、書道、つるし雛、苔玉づくりなど日本の伝統を感じられる発表や様々な文化活動を、みて・きいて・体験することができます。また、男女共同参画や国際交流に関する団体の参加、障害者福祉施設の出店や発表など、様々な壁を取り除くことを目指す内容もあります。会場は専用駐車場や障害者用トイレを完備し、ホールには車いす用の観客席もあります。
276	2020/1/10	第19回やまなし県民文化祭 総合舞台	山梨県	2020/2/23	YCC県民文化ホール	山梨県は、「暮らしに文化が根付くやまなし」を一層推進するため、多くの皆様の文化活動への参加と交流の機会を創出するやまなし県民文化祭において、総合舞台を開催します。総合舞台は各部門の芸術性が融合された、県民の手で創り上げる総合的な舞台芸術です。舞台芸術の担い手育成や活性化を促すとともに、舞台芸術の素晴らしさを共有し、日本文化の魅力を発信する事業です。会場はバリアフリーの会場を使用し、誰もが楽しめるイベントを作り上げます。
277	2019/7/19	県立考古博物館 風土記の丘望見展	山梨県	2020/2/29 ～ 2020/4/5	山梨県立考古博物館 風土記の丘研修センターエントラーンスホール	考古博物館付属の体験研修施設である風土記の丘研修センターで開催している企画展です。風土記の丘研修センターで開催している「ものづくり教室」を通じて、原始・古代のさまざまな技術を紹介しています。30年度は日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」認定を記念し、「D-1グランプリー21世紀の山梨縄文王決定戦ー」と題し、一般公募した手作りの土器や土偶を展示公開し、作品の人気投票を実施しました。なお、博物館内はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧できる環境となっています。

認証一覧表(事業開催順)

番号	認証日	事業名	団体名	期間	場所	概要
278	2019/7/19	県立考古博物館 考古博物館de春まつり	山梨県	2020/3/8 ～ 2020/3/8	山梨県立考古博物館 エントランスホール・ピロティー	山梨県立考古博物館では、春恒例のイベント「考古博物館de春まつり」を開催します。考古博物館の展示を観覧しながら、原始・古代にちなんだいろいろなワークショップやクイズラリーなどを体験できるほか、試食なども開催いたします(詳細は企画中)。今回もアトラクション盛りだくさんの考古博物館で楽しい春の休日を満喫しませんか？ なお、会場となる博物館内及び前庭はバリアフリーとなっており、誰もが気軽に観覧・参加できる環境となっています。
279	2019/5/16	県立博物館 企画展「北斎漫画－驚異の目、驚異の筆－」	山梨県	2020/3/14 ～ 2020/5/11	山梨県立博物館 企画展示室	世界的に有名な江戸の浮世絵師・葛飾北斎は、2020年に生誕260年を迎えます。彼が残した作品の中でも、「富嶽三十六景」と並ぶ代表作として知られるのが『北斎漫画』です。ダイナミックな構図や一瞬の動きをとらえたユーモラスな描写は、北斎の驚異的な画力をあますところなく示しています。本展では、世界一の質と量を誇る浦上満氏のコレクションから、よりすぐりの約200点を紹介し、その魅力に迫ります。 なお、会場は段差のないフルフラット構造であり、車椅子やベビーカーなどによる観覧利用に配意しています。
280	2019/9/12	オルケスタ・フェニックス 第15回定期演奏会	マンドリン・グランド・オーケストラ「オルケスタ・フェニックス」	2020/3/15	YCC県民文化ホール	団体創設理念「心に響く演奏活動の実践による社会貢献」に基き、地域住民の文化活動への参加と交流の機会を創出するため、第15回定期演奏会を開催します。このコンサートはアマチュアおよびプロの交流演奏などを通じて、音楽を愛好する方々の繋がりを深め、音楽の素晴らしさを共有し、楽器演奏の扱い手育成を図ると共に、地域住民に音楽に親しむ機会を提供する、地域の力で日本文化の魅力を発信する事業です。コンサートの出演者は20代から70代の幅広い世代であり、また会場はバリアフリーで、障碍者、健常者を問わず、誰もが楽しめるコンサートを作り上げます。
281	2019/11/7	信玄公祭り	山梨県	2020/4/3 ～ 2020/4/5	甲府駅周辺、舞鶴城公園	信玄公祭りは、昭和45年の第1回開催以来、平成31年には48回目を迎えた山梨県最大級の集客を誇る祭りです。戦国時代の英雄、武田信玄公の遺徳を偲び、信玄公の命日である4月上旬の桜咲く中で毎年開催されます。祭りのハイライトは約1,500人の甲冑武者が甲府市中心街を行進する「甲州軍団出陣」で、「侍の最大集合記録」としてギネス認定されています。その他にも3日間にわたり周辺で様々な催しが行われます。 近年は訪日外国人の姿も増えていることから、外国人向け案内所・案内看板の拡充や通訳ボランティアの配置、英語でのアナウンスや外国人のパレード参加などの取り組みを実施しています。
282	2020/3/6	山梨学講座 甲斐国主～柳沢吉保の生涯～	山梨県	2020/5/25 ～ 2020/6/11	山梨県生涯学習推進センター交流室	甲斐源氏の末裔として生まれた柳沢吉保は、やがて先祖の地である甲斐国を拝領して「甲斐国主」と称されました。本講座では徳川綱吉が館林藩主時代であったころから仕え、幕府の老中まで異例の出世を果たした柳沢吉保についてその生き立ちを振り返り、素顔に迫ります。開催場所の山梨県生涯学習推進センターはバリアフリー化されており、車いすの方でも気軽にお越し頂けます。